

農業・生活関連機関の活動対象農家調査記録

面談日時	2004年6月3日(木) AM9:20～
面談場所	Field Visit to ADA working area Hamlet 10, nr, Jayarafne & Chandrika 宅(篤農家) ADAのオフィスから車で15分
面談者	Mr. Nimal Jayasekare (ADA), Mr. Bouza (HQ AO), Ms. Sunila Amarawic Krama (SMO Farm women extension), Ms. A (SMO OFC)、佐野、スバシニ、太田
内容	<p>➤ 販売している加工食品 ①サフラン(ターメリック?) Rp. 180/Kg ②カレーパウダーRp. 190/Kg ③チリパウダーRp. 180/Kg ④ミレットパウダーRp. 50/Kg ⑤ライムピクルス Rp. 50/ビン ⑥ココナッツオイルRp. 74/750ml、⑦乾燥アメリカンオイスター(白マッシュルーム) Rp. 20/250g</p> <p>➤ アメリカンオイスター(白いマッシュルーム) 3年前 Welawela ASC で行われたコロombo大学の支部によるしいたけ栽培の一日研修に参加し、そこで菌を購入、栽培を始めた。投入額はRp. 2000。最初は病気も多く難しかったが今は栽培も安定している。自分でコンプレッサーを改造して噴霧器を作った。販売先はハンバントータのオアシスホテル。需要が大きく、供給が追いつかない。契約農家ではない。持って行けばいつでも買い取ってもらえる。現在は週に1-3回8-12kg出荷している。Rp. 800/kg。しいたけだけで最低でも月Rp. 25,600の収入があるといえる。細かく切って10日間天日で乾燥させてもいる。</p> <p>➤ 製粉機3種。ミレットパウダー用、カレー用、チリ用。マゴサ(ニーム)の種も製粉する。これらの機械用には何も補助金等は得ていない。</p> <p>➤ 改良かまど 蟻塚と草切れを混ぜて作る。村にあるものだけで作るので現金なしでできる。女性の手で作業は2時間。基本的なデザインはMs. Sunilaがペラデニアでの研修で習った。Ms. Sunilaはそれをハンバントータのベーカーリーなどのオープンを参考に、自宅で改良版を実験して「スニラ版改良かまど」をデザインした。AIを通して農村女性に研修し、参加者は各戸で作成している。現在までに600個のかまどを設置した。この改良かまどは10-12年くらいもつ。灰と米のゆで汁を回りに塗ることでひび割れを防止できるので、各自でメンテナンスしている。</p> <p>➤ 改良かまどの利点:(Ms. Sunilaの言) ① 熱保存率が非常によい。改良かまど70%;三石かまど8% ② 環境により。燃料は家庭あたり10分の1に減る。彼女の計算では、通常一家族一年分の薪は、外周10フィートの木材10本分。改良かまどでは1本分で済む。 ③ 30分で料理ができるようになり、他の作業(編み物など)をすることができるようになった。 ④ 二口なので米とカレーがひとつ分の薪でいっぺんに作れるようになった。煙がない。 ⑤ 煙突の中に棚を置いているので、ココナッツなどをドライ/スモークできる。(ドライココナッツは油用になる) ⑥ 調理の後やかんに水をかけておくと、残り火だけで自然とお湯が沸く。</p> <p>➤ Ms. Sunila「改良かまどは環境などいろいろなよいインパクトがある。しかし一番大事なことは女性が長時間過ごす台所を快適にすること。いいかまどがあるということは女性の自信につながる。改良かまどはとても女性に喜ばれる。一緒に研修をしたなかからも既にさまざまなデザインが生まれていて、中には船みたいな形をした装飾的なものまである。女性たちはそれぞれの工夫をしている。」</p> <p>➤ Chandrika氏「改良かまどができてとてもうれしい。時間ができたことが何よりよい。ほかのことができるから。」</p> <p>➤ 台所 かまどの改善だけではなく、台所全体を働きやすくする必要がある。この台所も動線を考え</p>

て Ms. Sunila がデザインした。普通の調理台は土(セメント)か木のテーブルだが、Chandrika 氏の調理台はタイル張りで下は収納棚になっている。この家はだんながとても協力的なので、かまどを改善するときに台所全部建て直した。改築費用を妻は把握していなかった。ココナッツの殻を利用したお玉と、ココナッツの葉で編んだお玉かけも手作り。調理用具と整理方法にいろいろな工夫がみられる。

➤ 廃物利用

普通は捨ててしまうミルクを絞った後のココナッツ（「ポルクドゥ」と呼ぶ）は、ミル機にかけると油が採れる。30 キロのポルクドゥから 1500ml できる。自家消費用。

➤ 余剰作物利用

ライムジュース（濃縮果汁にチリパウダーを混ぜたもので、普通のライムジュースではないようだ）をライムがたくさん取れたときに作っておくと、10 年は使える。これは販売もしている。

➤ 小売

台所の隅で、カレーパウダー、サフランパウダー（おそらくターメリック）、チリパウダー、ドライチリの千切り、ココナッツオイルを近所の人に量り売りしている。この売り上げはすべて夫に渡し、その中から妻はいくらももらっている。

➤ 家の状況

トライシクル、耕運機バス所有。家の中に貯水槽あり。トイレあり。ホームガーデンではオクラ栽培。果樹種類豊富。AI の指導により積極的にいろいろなものを試している。見るからに篤農家。ミル機を 3 台補助金なしで買えるだけの財力はある。→家の周りのことは佐野さんのメモ参照。

➤ 家具

テレビ、扇風機、ミシン、電飾を施した仏様。写真やポスターが壁にかかっている。編み物がおいてある。妻が子供の帽子、靴下を編む。

➤ Mr. Nimal Jayasekare (ADA), Mr. Bouza (HQ A0) へのインタビュー

① DDA の方は CARE と一緒に Agro-reform のプロジェクトをやっているようだが、ADA オフィスでは他機関との協力関係、協同経験はない。World Vision はヌルガンベヘラで女性対象の活動をいろいろ実施しているようだが、何もコンタクトがないので詳細はわからない。一緒に活動できればいいのだが、NGO は独自に活動している。DDA の方にはコンタクトしているのかもしれない。多機関によるパッチワーク型の活動では非効率なので、ぜひ連携を持ちたい。JICA がここでプロジェクトをすればぜひ一緒にやりましょう。

② WV は Self-employment のためのプロジェクトをしている。農業に関することはホームガーデンをしている。AI は WV に種、肥料、じょうろ等のリクエストをこないだ上げた。その他パームの葉を使ったバッグ編みなどのハンディクラフトの指導、ローンプログラムなどを行っている。

③ 女性の活動を広げるために、食品加工はとてもよいプログラムだと思う。食品加工の研修に関しては、ペラデニアの Food Department が実施している。SMO はここで訓練を受ける。リクエストすればペラデニアのトレーナーに来てもらってハンバントータで研修を実施することもできる。研修は我々で実施できるし、プログラムもあるので問題はない。研修をしても農家に器具や材料を買うお金がないので農家に普及しないことが多々ある。だから JICA には器具、材料等のサポートをして欲しい。ジャム、Cordial, Rice Flake などはビジネスになると思われる。→このあたりは Mr. Bouza が何度も強調。

④ 我々の活動地区の中で女性 F0 はひとつだけある。Ms. Sunila が指導し、食品加工から結婚式等用のケータリングサービスのビジネスに発展した。メンバー 18 人。→ADA がケータリングビジネスの指導までするのか？「彼女たちはみな農家の夫人だから問題ない」先月は Rp. 140,000 の売り上げ（おそらく累積）。この資金で彼女たちはメンバーの夫に対して農業ローンを開始した。夫 3%、その他 6% の利子。この利子は他の銀行よりも低いため人気がある。

⑤ AI、SMO はオートバイかバスで現場を回っている。ガソリン・バス代は支給するのか？

微々たる額だが払っている（要確認）。バスやトライシクルが入れるあたりまでしか活動が展開されていないのではないかと、もっと奥地に活動の可能性もあるかもしれない。

- ⑥ Mr. Bouza は数年前 JICA による第三国研修（と思われる）に参加したことがある。Ms. Sunila は親戚に日本人女性と結婚した人がいるようで、とても親日的。

面談日時	2004年6月3日（木）PM13:30～
面談場所	Field Visit to ADA working area
面談者	Mrs. Malini Ratnayake (SMO in Women Agricultural Extension)、Mrs. Leela Jayakody（篤農家夫人） Neelligahakaratuwa Godakumbura Beliatta、Mr. Sumandasa Weliwatte (AI Baliatta ASC)、佐野、スバシニ、太田
内容	
<p>Mrs. Maliniに対する車中でのインタビュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 指導している食品加工品目（別紙参照） ➤ 食品加工以外にはマッシュルーム栽培、ホームガーデンを指導。 ➤ 4日現場、1日ハンバントータの事務所。現場ではAIが実施するトレーニングの現場に行つてそれを指導する。AIやDepartmentスタッフのトレーニングもする。 ➤ Provincial Council of Agriculture から District に年間 Rp. 85,000 の活動費がくる。その中からAIのプロジェクト費が配分される。 ➤ AIは担当地区で毎年20人以内の研修プログラムを実施する。毎月1-2回、年間プログラム。District でほしい6つくらいのプログラムをもつ。研修内容は参加者のニーズによって決める。誰でも希望者は参加できるが、より貧しい人が優先。AIは農家の密に接しているので誰が貧しいかわかる。年間プログラムの終了時に「デモンストレーション」を実施。（品評会、活動報告・発表会、評価を兼ねているようだ。）デモンストレーションには政治家や行政の人など有力者を多く呼ぶ。 ➤ 去年食品加工プログラムに参加した人は、ジュース、瓶詰や缶詰を買わなくてすむようになり大変喜んでいいるという。 ➤ 人気なのは「バイト」キャッサバチップス、ピーナツ、ダル、揚げ麺などにスパイスを混ぜたもの。おつまみに人気。 ➤ ペラデニアでは Department of Agriculture による2日-1週間の研修プログラムがある。Mrs. Malini はこれまでに50回くらい研修に参加したことがある。SMOは無料、農家は有料で参加できる。しかしSMOが習ってきた技術をAIや農家に無料で研修するので、農家で参加した人はいない。 ➤ Mrs. Malini 略歴。1980-Agricultural Extension Officer (AIより下のレベル。現APRAか)。1988-90 ディプロマコース。1990-93 AIになるための研修 Weerawila ASCにて。1993-AI、1997-SMO。食品加工は5年前から担当。 ➤ 現場はバスで回る。AIは自転車やバイクを使う人がいる。自分はどちらにも乗れない。AIのオートバイは補助金が出る（配給ではない）。交通費は月ごとに請求する。 ➤ 交通費月額AIはRs. 1400、SMOはRp. 1650。ほかの仕事をする時間はない。ホームガーデンで自家用野菜を作っている。 ➤ 加工食品で販売できそうなのはバイト、トフィー、アイスクリーム。 ➤ ルフデメカンダというNGOが活動している。このNGOに呼ばれて研修をすることもある。 ➤ Youth Farmers Club は最近始まったプログラム。1970年代はとても活発だったが最近はなかった。高卒者対象。 ➤ スーリヤウエウェアでは25戸に改良かまどを普及した。デザインは20年前にペラデニアの人が来て習った。今は町でも売っている。 ➤ Baliatta のASCには4人のAIがいて、2人は食品加工ができる。1人のAIは約80のGNを担当。ASCで年間30くらいのプログラムを実施。時々DSからグラントをもらうこともある。SMFやCBOと一緒に活動している。 	

2:55 Mrs. Leela Jayakody 宅着

家の状況

- 水田の忙しいときは日雇い労働を頼むので、その時期は 15-20 人分くらいの食事を作らねばならず、大変。かまどはこれでは小さすぎる。
- かまど横の薪束は 2 日分。薪はホームガーデン内で十分採れる。
- ホームガーデンはオーガニック。
- 6 年前に自分で敷地内に井戸を掘り、モーターでくみ上げている。
- ハイブリッドのバッファロー 2 頭。「Integrated Farming で成功している人」という紹介。ここも見るからに篤農家。ガーデンにもいろいろな果樹、花が飾ってある。
- 3 エーカーの水田（オフシーズンはタマネギを植える）、2 エーカーの畑。牛 1 頭。
- 夫は Farmers Organisation の Treasurer。1998 年に登録。2000 年からメンバーは 35 人。アクティブなのは 20 人くらい。月ごとのミーティングはこの家でやる。
- 食品加工もこの家でやっていた。
- 長女 23 歳、長男 19 歳 A レベル、次女 15 歳 0 レベル。

かまど

- 二口の改良かまどは 8 年前マーケットで売っているのを見て自分でまねして作った。とてもよい。Animal Husbandry のモデル農家に選ばれたので、将来はバイオガスを使ったかまどにする予定。その時はこの台所をすべて改造する。
- メンテナンスは自分でやる。2-3 ヶ月に一度牛糞を塗っている。

食品加工

- 去年のエキジビション用に作った瓶詰め類をテーブルの上に並べてくれる。種々のフルーツのチャツネ、ジャム、シロップ、シロップ漬け、イモ類の水煮（都会の人には売れる、農家は買わないもの）、濃縮果汁等、20 種類くらい。
- 2003 年に 11 ヶ月のトレーニングを受けた。「プージャ」をみんなでやる。加工品を村の中で販売している人もいる。
- Sweets、トフィー、Bite（おつまみ）がよく売れる。
- ジャムと濃縮果汁には、有名なブランドがあり、テレビコマーシャルを見てそれを欲しがると人が多い。競争できない。
- 去年の研修終了時に Exhibition をして政治家、行政官等偉い人を呼んだところ、活動を高く評価してくれた。Provincial Agriculture Department からパッケージ機材代として Rp. 50,000 グラントでもらった。このお金で王冠締め、ボトル、袋等の機械を買う予定。
- 食品の販売には DS 事務所から販売許可をもらわなければならない。女性の F0 で米粉、メイズ粉を販売しているグループがある。
- 食品加工のグループ化はしていない。個人ベースでやっている。
- 販売はしていないが、やってよかったことは、今まで買っていたジャムやジュースを買わなくなったので、節約できている。また贈答用に良く、親戚の家に行くのもこれまではビスケットなどの手土産を買っていたが、自分の加工品を持って行き、喜ばれている。パーティーの時などは支出がかさむので、自分で作ったジュースを出し、節約に役立っている。
- AI「農家からの情報をもとに ASC で計算したところ、加工品によって年間 Rp. 30,000 の節約になっている」
- 加工しながらいろいろ話し合いができるのがいいようだ。「10 人のパーティーをするのに何をどのくらいの量作ればいいのか」等の情報を女性たちで手作業しながら話し合っている。
- トレーニングのメンバーになるのに資格はない。年齢制限もない。去年は 1 人 16 歳の女の子がいて、彼女はとてもアクティブでいい刺激だった。今 A レベルをしているが、家でアイスクリームを売ったりもしている。
- 瓶詰は、瓶ごと 30 分煮沸し、手でふたをしている。瓶は Rp. 8-10、ジュースの瓶は Rs. 10. どこでも手に入る。
- マーケットが問題。
- 彼女の作ったものが評判よく、友達に呼ばれて教えてあげに行ったりもしている。
- AI が活動のモニタリングをしている。

- Exhibition の日はDS からガスクッカーを借りた。

Farmers Youth Club:FYCの活動について

- この村には今年から1 グループ立ち上げた。男女一緒。
- SMO は県内に2 つ担当しているが忙しくてあまり時間が取れない。
- AI は2 年目になるグループを担当している。園芸、水田等の技術を22 人のメンバーに指導している。
- FYC は1970 年代にはとても活発だった。コンテスト等を作り、活発な交流をしていた。視察旅行の機会があり、タイ、カナダ、フィリピン等にも行っていた。SMO は中国に一ヶ月行ったことがある。FYC のメンバーだと普及員になるのに有利だった。しかし政権が変わって、続かなかった。

その他

- 筋肉痛は夫婦とも、特にない。「体が徐々に発達してきた。」
- 栄養についても習ったことがある。魚とGreen Leaves、果物を毎日必ず食べるようにしている。自分のOrganic Farm でできたものを食べる。
- グループでの共同作業は冠婚葬祭の炊き出しくらい。農繁期はみんな忙しいから共同炊事なんて考えたこともない。
- 好きなテレビ番組は料理番組、政治討論、Animal Husbandry の番組。子供は国営放送のドラマが大好き。
- 夜9 時以降、新聞を読む。(SMO は忙しくて新聞を読む暇はない)

SMO

- とても忙しい。いつも夜遅く帰宅する。交通手段はバス。バイクには乗れない。
- こういう人たちと働くのがやりがい。自分が教えるだけでなく、農家からいろいろな技術を習っている。自分の持つ技術を他の人に教えたがらない人は多いが、私は何でも教えてあげる。そうすれば人からとても喜ばれる。友達として農家の人と接している。
- テレビの料理番組は人気。見ている人は多い。でも5 スターホテルのシェフがたくさん材料を使ってあつという間に作ってしまうので、細かいところが良くわからないし、肝心のところを見せない。だから実際に作れるようなものはない。

AIが指導した園芸起業家 (Beliatta)

- AI が園芸の訓練をペラデニアで受け、指導した3 農家が園芸で起業した。園芸組合を作っている。月ごとに集まってミーティングをしている。
- この一軒は夫婦で、100 種以上のバラエティを栽培している。
- 営業や販売は個別でやっている。商工会議所のメンバーになっているのでそこからマーケットを探している。ホテルに卸している。
- 訓練後のExhibition でやる気になった。
- 先日AI と一緒に1 泊2 日の視察旅行に行ってきた。ASC がバスを出し、行く人でガソリン代を出した。

面談日時	2004 年6 月5 日 (土) AM10:00～
面談場所	Mr. A. Senanayaka, Veherapelssa village, Meegahajadura DS, Sooriyawewa DS のバナナ圃場
面談者	Mr. A. Senanayaka、コロンボ大学 Agrotech & Community Service Center の Research assistant 及び Field assistant、DEVASIRI・加茂 (調査団)
内容	Tissue Culture Center of University of Colombo, Weligatta (Agrotech & Community Service Center) で Research assistant 及び Field assistant と待ち合わせ、現場へ移動 <ul style="list-style-type: none"> ➤ Field assistant の活動範囲は、Tissamaharama, Sooriyawewa, Lunugamwehera, Ambalantota, Angunakolapelessa に及ぶ。月1 回の農家訪問を行っている。 ➤ 当地区は Mau Ara Diversion の受益地。水路よりポンプで取水しバナナに灌水している。バ

バナナ栽培は補給灌漑で実施されている。雨期は灌水せず、乾期のみ7から10日毎に灌水灌水している。

- Mr. A. Senanayaka は1965年に入植した Land Owner。1 エーカーのバナナ、0.5 エーカーの水田（2期作）、2 エーカーの畑作、移植後5年経過しているがまだ収穫のない Cashew Nut を作付けしている。象害はない。サムルディ受益者である。
- バナナは野菜に比較し、栽培が簡単かつ収入が良い。（ただし、Mr. A. Senanayaka はバナナ植え付け後未だ収穫をしておらず、現在収穫間近の状態。彼のバナナに関する収益の話は当地域の実績に基づくものと考えた方がよい）
- 今後も農業のみをやっていききたい。現在ブドウを試験栽培している。
- バナナの移植密度は1,000本/ha。20kg/バンチ。Rp. 10/kg。移植から初収穫まで10-10.5ヶ月。初収穫後は3ヶ月毎に5年間の収穫ができる。初収穫後のバナナによる収入は、15kg/バンチと少なめに見積もっても年間 Rp. 600,000/ha となる。←ただし、午後を訪れた Sooriyawewa DS の Walawe 左岸受益地のバナナ栽培農家では、Rp. 10/kg で収支がバランスするとの話もあり、収入だけで農家経営が成り立つと判断できない。
- 現行栽培による1バンチ当りの重量は15kg程度との話であり、組織培養苗の重量が重いのは苗の選抜の徹底と優良母株を厳選しているためと Research Assistant の話。
- 水稻の単位収量は7 ton/ha。Broadcasting で播種。販売価格は Rp. 15/kg。
- Meegahajadura の AI とコロンボ大学 Agrotech & Community Service Center のスタッフが共同してバナナ栽培の Awareness program を開催し、これに Mr. A. Senanayaka が参加したことによりバナナ栽培に取り組むようになった。Awareness Program 後も Agrotech & Community Service Center による栽培指導を受けている。AI も月に1度訪問する。AI と Field Assistant との争いはない。
- グアバは需要が無いので安い。
- バナナの販売は、Sooriyawewa の Pola(市場)あるいは家まで買い付けに来る Buyer に販売している。コメは Sooriyawewa の仲買人に販売している。農家がトラクターを借りて運ぶ。運送料は Rp. 20/bag。1bag=50kg。
- 灌漑用ポンプは吐出口2インチの持ち運び可能な小型ポンプ。インド製もしくは中国製エンジンにスリランカ製ポンプを組み合わせたポンプが Sooriyawewa で購入できる。価格は1Unit で Rp. 35,000 程度。昔は日本製のポンプもあったが、今は高くて買えないし、出回っていない。
- Sooriyawewa の Ruhuna Development Bank のローンを利用している。個人によるローン取付けである。
- 飲料水は小型プラスチックタンクに雨水を集めて利用。その他、1マイル程離れた浅井戸から汲んでくる。水質は良い。

面談日時	2004年6月7日(月) PM 15:15～
面談場所	Mr. G. Ajith Samantha のヤギ小屋 (Madunagala Village, Habaraththaawala GN, Sooriyawewa DS)
面談者	Mr. G. Ajith Samantha (南部州政府の Goat Development Program 実践農家)、Dr. S. H. S. Shangha, Veterinary Surgeon, Provincial Dep. of Animal Production and Health, Sooriyawewa、加茂(調査団)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ Walawe 左岸拡張工事対象地区内。灌漑用水はまだきていない。象害があり、夜は見張りで起きているため昼間は寝ている。 ➤ 農業畜産省の資金で10頭のメスヤギ、1頭の雄ヤギ、ヤギ小屋用のトタン屋根の提供を受けている。トタン屋根は1枚 Rp. 350 で1棟のヤギ小屋に10枚使用。 ➤ Goat Farmers Organization を77名のメンバーで構成。 ➤ 2003年11月に10頭のヤギの供給を受け、現在20頭を保有。販売用にヤギを飼育している。

- 肉の家庭内消費、ミルク摂取は行っていない。まだ販売の経験は無い。
- 売却前にヤギの体重を量り、生きたまま販売している。価格は Rp. 110/kg
 - Society (Goat Farmers Organization) が農家からヤギを購入・運送し、コロンボで販売している。Mr. G. Ajith Samantha 氏宅の隣に住む Executive Committee Member (途中でインタビューに参加) がこの役を担っている。Society のメンバーからヤギを購入して運送・売却を彼がアレンジし、売却した金から運送費等諸経費を自分で支払っている。市況は良く、いつでも販売できる。
 - ヤギを食肉用として販売するためには、販売するヤギが健康であることを証明するための Veterinary Surgeon からの許可が必要。また、ヤギの運送には DS の許可が必要。
 - ヤギはローカル品種であり、輸入ヤギに比べて病気等、環境条件に強い。
 - インド産のヤギは1年で35kgになるが、ローカル産は20kg。
 - メスヤギは出産から出産まで7ヶ月掛かる。
 - ヤギの糞は堆肥に利用している。

面談日時	2004年6月10日(金) PM 14:45～
面談場所	【Field visit with DDA】 Mrs. Seneviratna, Dkmmulla GN division, Beliatta DS Devision
面談者	Mrs. Seneviratna, 佐野、デバシリ、太田、他
内容	<p>Mrs. Seneviratna, Dkmmulla GN division, Beliatta DS Devision</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 39歳。結婚14年目。13歳の娘1人。夫はマータラの CIVIC という Financial Organisation で働いている。その前は JBK の保険分野の職員だった。AI いわく、とってもよく働く夫婦。 ➤ 3年前に SMO による6ヶ月の Awareness Class 兼料理講習に参加してから起業するようになった。講習を受けたメンバーは34人。起業した人は何人かいるが余り成功せず(「うまくマーケティングできなかったのだろう」)、細々と続けている人が数人いるくらい。家庭消費用、パーティー用に作っているようだ。成功しているのは彼女だけ。成功の秘訣は①夫のサポート、②もともとあった地元の良い人間関係。Beliatta は彼女の出身地で友達もたくさんいる。彼女のものなら買っても大丈夫という信頼関係がある。③SMO の支援。④根気よく続けたこと。AI いわく、参加者の中でも一番積極的な生徒だった。他の人は遠巻きに見ていても、彼女は必ず自分の手で実習していた。習ったものは必ず家でも作っていた。家でも新しい実験をしていた。 ➤ 現在は SMS という名で Provincial Council に登録、販売許可を受けている。 ➤ SMO の指導でラベルも作り商品に張っている。ラベルに書かれているもの: SMS、登録番号、製造年月日、賞味期限、商品名、彼女の名、住所、「Sponsored by Farm Women' s Association of Provincial Department of Agriculture」。指導は受けたが支援はない。ラベルも自分で印刷している。 ➤ 売っているもの: バイツ 3種。Chinese Rolls (春巻きのようなもの) Batta という Sweets、ウェディングケーキ、ライムの塩漬け(ライムの無い時期に重宝する)、ライム系柑橘類の塩漬け(サンバルに入れるとおいしい)、アンバレッラという果物としょうがの砂糖漬け(ケーキ用に使う)等。 ➤ バイツ類は近くの学校のカンテーンと契約して置いてもらっている。一番小さい袋を彼女は Rp. 3.5 で卸し、R1 のマージンを取られる。カンテーンのオーナーとは知り合いだった。 ➤ ウェディングケーキは Beliatta の町の Reception Hall と契約しており、そこで結婚式があると彼女に注文が来ることになっている。2段、3段重ねのケーキも作れる。一回 Rp. 3,000 から Rp. 6,000 相手の注文しだい。去年の4月から13ヶ月で16回これまでに作ったことがある。ケーキのリストは写真で作っているが、今ちょうど知り合いに渡しているのではない。ケーキ作りは Beliatta の料理学校で習った。プライベートで有料だが、人気のコース。 ➤ 起業するときの導入は特になし。ローンもしていない。家にあるものだけで始めた。だから始めるにあたって特に心配は無かった。夫のサポートがあったし、知り合いの学校の先生も勧めてくれた。

- ▶ 麺を作る機械（ところてんの道具と同じ原理）Rp. 750。大きな中華鍋みたいな鍋 Rp. 900。どれも小さいものから初めてだんだん大きくしていった。自分の売り上げの中から道具は買っている。
- ▶ 起業して一番うれしいことは、自分たちの家を建て始められたこと。敷地内の夫の実家に同居していたが、基礎だけだった自分の家を、2年間でここまで大きくできた。夫の収入は生活費に当て、この家は彼女の収入だけで建てている。
- ▶ 薪、水はすべて敷地内で賄える。
- ▶ バイツはどこでもあるものだが、ローカルなもので作っているものは SMO「現在ローカルな材料で作るものの指導を増やしている」例：ジャックフルーツチップ（学校で売って見たところ、子供にはキャッサバチップより人気だった）、種々のドライフルーツ、ココナッツミルクトフィー等。すべてホームガーデンで作られているもの。しかし特にマーケティングはしていない。近所で売るのみ。SMOは指導するだけでマーケティングまではできない。
- ▶ Beliatta ASCには男性3、女性1計4人のAIで、4つの地域、80GNをカバーしている。単純計算でAI1人20のGNを担当している。AIもペラデニアでいろいろなトレーニングを受けられる。大体1シーズンに一度。AIは専門分野別ではなく、ジェネラルな技術指導をするので、食品加工のトレーニングにも男女関係無く参加する。SMOがAIのトレーニングもしている。県下大体50%のAIが食品加工の訓練を受け、そのうちの50%が実際に指導までしている。男性AI「食品加工のクラスの参加者の90%が女性なので、女性に料理を教えることに最初はずいぶん戸惑った。でもトレーニングで習った知識や技術が自分のほうが上だとわかってからやりやすくなった」。
- ▶ SMOは13のASCをカバー。年間5-6本の半年間のトレーニングプログラムを実施している。AIにも食品加工をして欲しいが、みなそれぞれの活動があるのでなかなか実施できていない。ハンバントータ事務所内で食品加工に割かれる予算は大体5%くらい。

面談日時	2004年6月10日（金）PM 16:30～
面談場所	【Field visit with DDA】 Mrs. W.D. Manel, Ambala village, Ambala GN division, Beliatta DS Division
面談者	Mrs. W.D. Manel, 佐野、デバシリ、太田、他
内容	<ul style="list-style-type: none"> ▶ Agro-products and Marketing Organisation という組織を20人のメンバーでやっていた。（名前のみ？）その中の5人が去年SMOの料理講習に参加した。講習後5人で起業。最初の一年はメンバーの家を持ち回りで5人集まってSweets、カレーなどのスパイス類、フィンガーミレット粉などを製造販売。しかしそれぞれの家が遠いから毎回行き来するのが大変、時間が合わないなどの問題があって、グループでの作業をやめ、現在は個人で作り、販売している。個別化に当たり、商品別にそれぞれが得意なものを作るように割り振った。だからグループ内では競争は無い。個別で作るが現在もグループ名を使って売っている。 ▶ 販売先は近所のブティックとちょっと遠いところのブティック。ブティックはR1のマーゼンを取る。商品の賞味期限は1週間くらい。新しいものを卸すときに売れ残ったものを引き取っている。 ▶ 製造販売以外のグループ活動としては、2002年6月から「ワニタシャクティ」Women's Strengthという女性省のパイロットプロジェクトになっていて、Self-employmentやホームガーデンの訓練を受けた。パパイヤ、バナナ、アンブレラ、ドラムスティック等の種や苗木を無料でもらった。メンバーの1人が「ワニタシャクティ」銀行のマネージャーをしている（ボランティア）。Beliattaには同様の小規模活動支援のための銀行が3つある。 ▶ 起業してよかったこと。女性①去年夫を亡くし、夫は雇用されていなかったのも年金も無い。現在は彼女の収入が頼り。子供二人の教育費も出さなければならない。家の建設は途中だったが彼女の貯金で完成させた。女性②米粉を作るための製粉機を自分のお金で買うことができた。いずれは事業を拡大したい。女性③娘を大学にやる事ができている。夫が協力的になった。起業してからずいぶん生活が良くなった。バンクマネージャーをしている女性2は

「二人とも銀行に口座を持てるようになったのよ」と言っていた。おそらく彼女も持っているのだろう。

- グループで活動していて良かったこと；近所で何かパーティー等があれば5人で料理、アイスクリーム販売等をし、グループとして収入を得ている。団結が強くなっているし、グループだと自分たちが強くなった気がする。グループ活動の問題点はという問いに対しては、みんな顔を見合わせて、「思いつかない」と言う返事。

面談日時	2004年6月10日（金）PM 17:20～
面談場所	【Field visit with DDA】Mrs. Ramyalathe Liyanapathirani, Godakumkure village, Kudahila GN Devision, Beliatte DS Devision
面談者	Mrs. Ramyalathe Liyanapathirani, 佐野、デバシリ、太田、他
内容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ マッシュルーム栽培で起業した女性。AI に誘われて、In-service Training Centre で3日間の訓練を受け、DS事務所で1週間の訓練を受けた。研修終了後起業にあたり Rp. 2000 のグラントをもらい、自分で Rp. 2000 投資して設備を整えた。大学生、高校生の息子たちが手伝っている。 ➤ Beliatte の市場で売っている。そこにマッシュルームをおろしている農家が3-4軒あるようだが、交流、情報交換等はまったくしていない。 ➤ 最近では月 Rp. 6000 の収入になる。6ヶ月で Rp. 8000 貯金できた。 ➤ 敷地内には 1.25 エーカーのホームガーデン。種類豊富、果樹も豊富にある。ココナッツの殻は、カードのポット作りの人たちが買いに来る。井戸、水道、沢があるので水には苦労しない。薪も十分。 ➤ 本日の訪問を SMO が連絡していたので待っていたと言う。カシューのローストしたもの、ブレッドフルーツのチップス、オーガニックのバナナ等いろいろ準備してくれていたようだ。どれを食べてもおいしい。《太田所感》 ➤ Beliatte 地域はハンバントータ付近とは気候が違う。ウェットゾーンなので果樹、作物の種類が豊富。薪、水にも問題なし。全般的に生活が豊か。ただ早くから人が住んでいるエリアなのか道路が老朽化していて、雨が多いためぬかるみが多くアクセスが難しいところもある。バスの交通網は発達している。（交通機関のないルヌガンベヘラとはまったく違う印象。） ➤ 植えれば育つ気候なのか、ホームガーデンも種類が豊富。（ペストマネジメントが必要といていた。）ホームガーデンから得られたもので加工品が作れる。余剰作物で加工、端境期での販売が可能。全般的に生活が豊か。家具調度品もレベルが上。 ➤ しかしウェットゾーンは蚊が多い！虫も多いだろう。マラリア対策は最重要。 ➤ Beliatte 他中堅都市があるので、マーケットがある。野菜、加工の多角化が図れる。 ➤ 笑顔が素敵。生活に困っていない家だとつくづく思う。

NGO メンバー農家調査記録

面談日時	2004年6月4日(金) 14:30~15:30
面談場所	Mrs. Violet (WDF メンバー) 宅
面談者	Mrs. Violet, Bank President/Janashakti mobilizer、WDF フィールドスタッフ 2名、太田・佐野・スバシニ (調査団)
内容	<p>(インタビューにあたっては、WDF のフィールドスタッフが同席し、横から代わりに答えたり、答えを促したりしていたので、1メンバーの意見というよりも、彼女とWDF フィールドスタッフの意見が反映されている、と思われる。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 夫婦と子ども4人(18歳, 16歳, 14歳, 12歳)。 ➤ 13年前にWDFの活動を、2人の姉妹と2人の隣人とともに5人グループを作って始めた。 ➤ 5年前に、自分のお金で、小さなガレージ(夫)と小さなBoutiqueを始めた。他にも、村の人たちの洋服を縫ったりもしている。Paddy Landも持っており、年に一回、夫がHired Laborerとともに耕作している。 ➤ 2,000Rp.のクレジットから始めて、それを返し、次には5,000Rp.のローン、その次には8,000Rp.のローン、現在は上限いっぱい13,000Rp.のローンを借りている。このローンは、Garage, Boutique, Paddy Cultivationに使った。 ➤ Janashaktiに参加して変化したことは、プティックを改善できたこと、Paddy Farmingについてのローンが借りられたこと、台所を整理整頓しておくことなど新しいことを学んだこと、などである。 ➤ (夫) Janashakti Bankのローンは金額が小さいので、Commercial Bankからもローンを借りたいが、Guarantorが必要なので難しい。 ➤ 一番ちいさな5人組グループのミーティングは、毎週火曜日14:00からメンバーの自宅で行われる。1ヶ月に2回は、Rural Women's Societyの活動がある。Rural Women's Societyの活動には、Bank Officerが参加する。小グループのミーティングには、Field Workerが来る。Field Workerは、1日に3-4グループをまわる事もある。 ➤ ミーティングに来られない理由を説明する必要がある。1回のミーティングには、1人Rp5ずつ持って集まり、貯金する。2時からのミーティングに参加する際には、夫と母が子どもをみてくれたが、人によっては、子どもを連れてミーティングに来る人もいる。 ➤ 14:30から開催される小グループの議事次第は下記のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ Religious life ✓ Preach ✓ Reading minutes of last meeting ✓ Speech by leader ✓ Collect money ✓ Labor exchange activities ✓ Sell and joint purchase ✓ Talking about loans ✓ Deciding place for next meeting ➤ 小グループでの活動として、労働の交換を行っている。労働の例は、Home Gardenの清掃、調理、囲いの作成などである。また、ココナッツ、たまねぎ、砂糖、塩、洗剤などのJoint Purchaseも行っている。 ➤ 小グループの中で起きる問題は、メンバーの入れ替わり(その土地を離れるなど)、毎週の貯金を支払わない、家族の健康と病気である。問題によっては、Societyにあげることもある。 ➤ Societyの議事次第は、下記のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ Progress of each small group ✓ New information (instruction on loans) ✓ Who to give loans

- ✓ Training program announcement, if they were relevant
- Training Program は、Animal Husbandry (goats), Entrepreneurship, Mushroom Farming などがある。年に 4, 5 回の Training Program がある。WDF がコーディネートして、外部（政府機関、他の NGO）から講師を連れてくる。Transport Allowance to Meals は WDF が出す。
- 生活用品の購入などの小額のローンは、毎週メンバーで積み立てているお金の中から借りる事ができる。
- グループが存続しなくなる時というのは、ローンが返済できなくなった時。
- Mrs. Violet は、Animal Husbandry の Training に参加したことがある。
- Compost は以前作っていたが、今は作っていない。Home Garden では、ココナッツ、カシュナッツ、オレンジなどを家庭消費用に栽培している。
- Rural Women's Society で、事務局を決める時には、Chairperson が招待すれば、Midwife や PHI も参加する。2003 年 12 月には、Awareness Program も行った。
- Midwife や PHI との協力では、Monthly Clinic での検診の時に、子どもの体重を測ったりする手伝いをする。また、女性たちに、クリニックに来るように、と広報することもしている。
- 病気として、デング熱があるが、その予防には、Home Garden を掃除しておくことが重要である。
- 子どもは全員ハンバントータの病院で産んだ。
- 健康のためには、バランスの取れた食事が重要である。Society の活動の一環として、乳幼児の食べ物の準備についての Cooking Class を水など設備のあるメンバーの家で開催することがある。
- 衛生に関しては、Society の活動や Midwife から学んだ。

面談日時	2004 年 6 月 4 日（金）15:30~17:00
面談場所	Mrs. Sandya (WDF メンバー) 宅、Hambantota 郡 Pallewatala
面談者	Mrs. Sandya と Mr. Kumari の夫婦、WDF officer 2 名、太田・佐野・スバシニ（調査団）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 夫婦と長女 14 歳、長男 12 歳、次女 8 歳の 5 人家族。近くに妻の母、妹が住んでいる。妻は 3 人の子を連れて再婚した。アンバラントタにいる前夫はお酒をよく飲み、暴力を振るった。この家は母の家で、15 年前（前夫の時）からここに住んでいる。今の夫はまったく飲まない人で落ち着いた生活ができている。 ➤ 12 年前、WDF オフィサーがやってきて貧しい女性たちのプログラムだからやらないかと声をかけられた。近所の友人（同じくらいの歳・経済レベルの人）が始めたいと言ってメンバーを募っていたので入った。リーダーになったのは一番教育を受けていて読み書きのできる人。自分は Grade 3 までしか学校に行っていないので読み書きがあまりできない。 ➤ メンバーになってローンが借りられるようになったことが一番うれしい。共同作業は屋敷周りのフェンス作りやお寺の掃除、コンポストをみんなで作ってホームガーデンや果樹（WDF が配布）に使う、お葬式・結婚式など行事での食事作り、共同購入など。 ➤ 共同購入は、リーダーが月に一度ハンバントータまで買出しに出る。その交通費は 5 人で負担する。荷物が多くなりそうときは二人で行く。いつも買うものはチリ、ココナッツ、砂糖、石鹸など。共同購入で節約できた分はグループ貯金に回す。 ➤ グループで活動するのはとてもよい。楽しい。 ➤ グループ貯金は毎週のミーティングのときに Rp. 10 ずつ。WDF のローンは半年で返済しなければならない。返済できないときは銀行の人に相談すれば時間を長めにくれるなどフレキシブルに対応してくれる。でも自分はいまだにそういうことはない。 ➤ WDF が 3 ヶ月に 1 度発行している新聞（Rp. 10）をグループで購入して回し読みしている。子供の教育にとってもよい。 ➤ グループ活動を 12 年も続ける秘訣は？ずっと同じメンバーでやっているから慣れた。特に問題はない。毎週持ち回りでメンバーの家に集まっている。2:30 に集まらない、理由なく休むなどすれば、他のメンバーはその人の連帯保証人にはならないことになっている。月に一度

- 歩いて1/4マイル先のJBKに行ってグループ貯金にお金を預ける。
- このJBKには16グループある。Presidentは月に一度はどこかのグループのミーティングに参加している。
- ローン2種。①自分たちのグループ貯金から借りられるQuick Loan。これはメンバー4人のサインだけで借りられる。最近子供が病気になったので薬代をRp. 500借りた。来月からRp. 150ずつ返す予定。②大きな額は、メンバー4人とRWSのサインがいる。
- これまでに大きなローンは、3回した。2003年6-12月Rp. 6,000水道引く代金。2-3年前、夫の魚の網を購入するのにRp. 3,000、夫が魚を町に売りに行く用の自転車を買うのにRp. 5,000。すべて半年で返済した。
- 夫は夜漁に出る。朝戻ってきてそのままハンバントータまで売りに行く。氷を買って昼前に戻ってくる。妻は、昼ごろ他の漁船が家の前の浜に着くので彼らから魚を買い、氷のアイスボックスに詰める。それを夫は夜売りに行く。アイスボックスの1/3くらい詰まった小魚は全部でRp. 100程度の儲け。
- 季節によっては魚を天日干しにしてドライフィッシュとして売る。魚を乾燥させるのは夫の仕事。3kgの生魚が1kgのドライフィッシュにしかならないし、それほど儲けはよくない。スモークはしない。(あまり食べる習慣がないらしい。) オフィサーは、「ドライ・スモークなどの加工トレーニングを我々はしている」と言うが、疑問。
- 夫は、収入を全額妻に渡しているので、支出のコントロールは妻の役割。(伝統的にこのパターンが多いという。) 前夫は酒飲みだったので収入の半分以下しか妻に渡さず残りは自分で使っていた。
- 友人は、夫の収入を貯めて、近所の信頼できる人に低金利でローンをしている(ローンという習慣がもともとあるのかもしれない)。
- 薪は近くにジャングルがあるので夫と一緒にボートでとりに行く。月に2回くらい。薪はたくさんある。
- 朝食パン/ロティ(自家製)。昼食米、カレー3品程度(魚、ダル、野菜)。夜は昼の残りのカレー。昼食作りに2-3時間かかる。
- 改良かまどはWDFのトレーニングを受けた人が、他の人に普及している。近所の人もつけてもらったが、自分の台所は仮のものなので、今のところつけていない。新しい台所ができれば、改良かまどを入れたいと思う。(改良かまどは現金を使わずに、牛糞、草わら、土だけですぐできるというのに、彼女が導入しない本当の理由は何か? オフィサーが横にいたので聞けなかった。)
- このあたりは象がよく出る。海岸沿いをよく歩いている。
- 水道は引いている。三軒(母、妹の家)共同のもの。メーター制で月Rp. 90-130を3軒で分けている。昔は隣からもらい水。Rp. 100月だった。
- トイレは、やしの囲いと、足置きのところレンガを二つ並べたもの。
- 海岸沿いだからか、象避けか、棘の鋭い木(アカシア系)が多い。サンダルを履いていないのが気になる。破傷風が多いのではないかと思う。子供もサンダルを履いていない。
- 野菜とココナッツRp. 500/週。石鹸・シャンプーRp. 30/週。ランプ用のケロシン(電気なし)Rp. 130/月(ハンバントータで夫が買ってくるので近所で買うより安い)。夜漁のためのトーチのバッテリーチャージ代Rp. 30/3日。懐中電灯用のバッテリー3本/2-3日。ボート借り賃RS. 500/月。その他、米、学校用品、パナドールなどRp. 3-4,000/月くらい(あるいはこれは月の支出総額か?)
- このあたりにはワニがいるので、夫はワニにボートをひっくり返されて怪我をしたことがある。慢性的に肩が痛い。妻は普段は特に体に問題はないが、乾季の6ヶ月塩田で日雇いをするので、その時は腕や背中が痛くなる。3×3㎡くらいの区画の塩をたたいて割る仕事。
- 塩田での日雇いは乾季のみ、夫婦で行く。夫は塩をトラックに積み込む作業Rp. 245/日。年間労働者はRp. 275/日もらっているようだ。妻Rp. 225/月。
- 夫は刈り入れ時の4月は日雇いに出る。毎年違うが今年は10日間行った。現金ではなく米でもらう。今年の10日分の米は、だいたい3ヶ月ぶんくらい。

- 自転車がないときはバスで魚を売りに行っていた。そのころよりは収入は増えた（支出が減った?）
- 夫は妻の WDF 活動をととても喜んでいる。ローンが借りられるから。
- 今の希望は、もっとよい魚網を買うこと。今はあまり質がよくないのでよく切れたりする。繕いが大変。一番の希望は魚捕り用のボートを買うこと。新しいのは Rp. 15,000 くらいから。中古は大体 10,000 くらい。妻にローンをしてもらって買いたいと思っている。
- 夫はどこからもローンをしていない。妻のローンだけ。

面談日時	2004 年 6 月 5 日（土）13:30~14:30
面談場所	Mrs. Ruru Rohini 宅（SEEDS メンバー）
面談者	Mrs. Ruru Rohini, Society Manager, SEEDS、Mr. C. Mudunkotuwe, District Manager, SEEDS、佐野・太田・スバシニ（調査団）
内容	
<ul style="list-style-type: none"> ➤ Society Manager である。Active Member は、78 人いる。 ➤ 1991 年からサルボダヤで、幼稚園の保母をやっている。その他にも、Mother' s Group, Children' s Group, Youth Group などの活動も行った。 ➤ 道路や幼稚園の建物も自分たちで作った。幼稚園の建物は、サルボダヤが AGA (DS Office) からタイルを得るように働きかけ、後は自分たちの力でやった。 ➤ 家庭菜園のトレーニングも、外部から講師がきて、行った。 ➤ サルボダヤの中で、経済活動を開始するにあたっては、以下のような手順を経る。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ ソサエティからの要望 ✓ アシスタント・マネージャーによるソサエティがどのくらい強固か、の調査 ✓ 本部に対する推薦 ✓ SEEDS の地域マネージャーとオフィスマネージャー間の合意 ✓ クレジットと貯蓄に関する研修 ➤ 色々なタイプの貯蓄がある。義務的貯蓄(月最低 Rp. 50)、通常の貯蓄、子どものための貯蓄、Loan Security Fund (10%の保証金)。月 Rp. 50 の貯蓄は、可能な額である。 ➤ SEEDS からお金を借りるのは、Money Lender は高利で、商業銀行からお金を借りるのは難しいから。 ➤ 今までに 6 回ローンを借りている。(ローンは 24 ヶ月以内に返済すればよい) <ul style="list-style-type: none"> ✓ ① 自転車のアイスクリーム売り (Rp. 5,000 を 1 年間で返済) ✓ ② 人を雇って自転車のアイスクリーム売り (Rp. 10,000 を 18 ヶ月で返済) ✓ ③ stationary ✓ ④ Rp. 30,000 を 3 回 (小規模雑貨屋を作る) ✓ ⑤ Rp. 50,000 ➤ 小規模雑貨屋は、夫が店番をしている。 ➤ 幼稚園では、子ども 1 人あたり毎月 Rp. 150 集める。今は、29 人の子どもを、保母と保母助手でみている。掃除なども保母たちで行う。子どもから集めたお金が、幼稚園の運営と、二人の保母の給料になる。幼稚園の保母になるには、0 レベルを終了していることが必要。研修は、サルボダヤから、2 週間、それと 3 ヶ月。毎月 Workshop が行われており、政府のトレーニングもある。 ➤ 小規模雑貨屋からは、Rp. 5,000-6,000 の利益がある。 ➤ 子どもの面倒など家事は、お母さんが手伝ってくれる。 ➤ 毎月 25 日は、Preschool の会合がある。それ以外には、Book Keeping などの仕事がある。 ➤ 小規模雑貨屋などを始める前は、夫がココナッツを丸太にする日雇いの仕事を行っていた。 ➤ 子どもは 3 人。12 歳、9 歳、1 歳半。 ➤ その他に、ソサエティのメンバーがやっていることは、塩の袋詰、漁業、菓子製造販売、畜産、レンガ製造などである。ローンを借りる前には、それぞれの人にあったトレーニングを受けなければならない。菓子製造販売のトレーニングでは、トフィやヨーグルトなど異なる 	

<p>14種類の菓子を作るトレーニングがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 経済小委員会の Secretary もしている。 ➤ 必要に応じて、経済以外にも、社会や保健など様々な小委員会がある。以前、社会福祉小委員会があったが、うまく行かなかった。その理由は、葬祭互助会が似たような活動を行っていて、より重要だから。 ➤ ソサエティからのローンは、生活の向上につながった。彼女自身が良い例。収入創出によって、25人が Permanent House を建てることできた。

面談日時	2004年6月5日(土) 15:20~17:30
面談場所	Mrs. M. A. Kamalawath 宅 (SEEDS treasurer の妻)
面談者	Daya Abeywichrama, Sarvodaya field officer、S. V. G. Leelawathe, Chairperson of the society、S.J.H. Thamara Rurazil, Society manager、M. A. Kamalawath, treasurer' s wife、C. Mudunkotuwa, District manager、C.J. Kodikava, Assistant district manager、佐野・太田・スバシニ (調査団)

内容
<ul style="list-style-type: none"> ➤ Samajasebapura 村の出席者 <ul style="list-style-type: none"> ✓ マータラ出身。1984年からサルボダヤ幼稚園の保母としてこの地に赴任。3マイル先の町に部屋を借りている。活動にはバスを利用。バス賃は毎月ディストリクトオフィスからもらっている。1987年から SEEDS のスタッフ。9つの Society を担当。 ✓ 2001年の Society リハビリの時から Chairperson をしている。毎年選挙をするが歴任している。 ✓ Saving & Credit Unit の会計担当。(Treasurer は Society の全体の会計) ➤ Samajasebapura 村のサルボダヤ活動 <ul style="list-style-type: none"> ☆ 1987年に結成したが、1989年の内戦で中断していた。2001年に160人のメンバーシップで再結成。ソサエティの中に「カンダヤン」というグループ(5人組のこと?)が25ある。男女ミックスのカンダヤンもある。誰でもソサエティメンバーになれるが、ローンを得るためにはいずれかのカンダヤンに属していないといけない。 ➤ 自分たちの活動を発展させるのに必要なこと <ul style="list-style-type: none"> ✓ 貯蓄・グループ活動の大切さについての啓蒙活動(サルボダヤについてのビデオ上映会: 実話に基づいたサルボダヤ活動のプロモーションビデオあり。) ✓ 「スラムダーナ」という協力活動を組織する ✓ 「アッタン」という労働交換をする ➤ 村には二人の高利貸し(月の利息15%)がいたが、SEEDSの活動(月の利息2%)を始めてから商売にならなくなったので、この村からいなくなった。 ➤ 政府関連機関職員 <ul style="list-style-type: none"> ✓ GN: 彼らのミーティングに GN を招待し、彼らの活動について報告したり、オーガニックファームिंगの技術を教えたりしている。 ✓ Justice for Peace: ローカルガバメントから任命されるボランティアの名誉職。IDに変更がある時には確認書、仕事に応募する時には推薦状等を書いてもらう。 ✓ 助産師: 母親と妊婦検診。村に妊婦がいれば月に2度ほど訪問。その他は、毎月教室を開いてくれる。赤ちゃんのケアや、栄養、出産についての情報は役立つので欲しい。助産師がもってくる情報は実践的なので、何でも家で実践しやすい。 ✓ PHI: デング熱などの病気がないか、村は衛生的に保たれているかチェックに毎月来る。もしなにか問題があれば月に2回やってくる。下痢、マラリアやウィルス性の熱がよくある病気。ウィルス性の熱は風の強い時期に多い気がする。マラリアの発症などがあると、PHI はマラリア撲滅のアナウンスを流す。マラリア対策として、コミュニティで蚊の繁殖源の掃除、水の管理、煮沸した水を飲む等、村を組織して行っている。 ✓ APRA: 田畑の様子を見に来る。病気、収量などをチェックしている。種の配布もする。サルボダヤで農業の訓練も受けるので、それで十分。APRA の指導は必要ない。APRA は

この村の人だが、この村では仕事はない。他の地域で活動している。

- ✓ マハベリ・オフィサー（農業オフィサーのことを指している。）：収量をあげるための指導をしている。以前は Department of Irrigation のオフィサーが来ていたが、1983 年からはマハベリ・オフィサーが来るようになった。Integrated Pest Control はうまくいっている。
- 病院は 4 キロ先。バスで行く。錠剤をもらったり、注射してもらったりする。下痢やウィルス性の熱、日本脳炎、はしか、水疱瘡が多い。デング熱は PHI が撲滅キャンペーンをした。伝統医療の病院と西洋医療の病院が両方 4km 先にあるが、大体の人はまず伝統医療の病院に行き、治らなければ西洋医療に行く。どちらでも薬、診察は無料。伝統医療は治癒に時間がかかるが、西洋医療はすぐ治る。
- 西洋医療の病院には 3-5 人の医者がいる。ポヤデー、祭日のみ休診。お産も病院で。普通のお産なら助産師、何か問題があれば医者に取り上げてもらう。
- 下痢になったらどうするか。「ベリ」という果物の汁、ライムジュース、コーヒーを飲む。お米のお粥を食べる。カプセルを飲む。
- 習いたいことがあると、SEEDS の District Officer を呼んで、指導に来てもらっている。
- 今まででとてもよかったのは、EM ぼかしについて習ったこと。EM (Rp. 100/1) を使うことによって、仕事量は減り、収量はあがった。これまで使っていた肥料代 (Rp. 4000/シーズン) を使わなくてすむ。この節約できたお金は、グループでは使わず、個人がそれぞれ教育費等に使っている。
- 共同田・畑等はない。EM 等、新しい技術を導入する時は実験農家を数軒選び、その家の半分の面積を使って実験する。EM の時は 6 農家。もし実験が失敗した時はどうするのか？失敗したことがないから考えたことがない。6 農家ともとても収量が上がったので次のシーズンにはみなが真似した。EM を水田、バナナ、家畜にも使っている。ペストコントロールにも良いようだ。
- マハベリ・オフィサーと SEEDS はあまり関係がよくない。EM がうまくいっていることを妬んでいるようだ。SEEDS が GO なら問題はないのかもしれないが、我々は NGO なので妬まれるし、協力関係にはない。
- Society Manager は EM の先進農家である。肥料を買わなくなったので肥料屋がどうしたのかと行って訪ねてきた。SEEDS のメンバーじゃない人にも教えてあげている。以前に APRA、先週はジャナジャクディ銀行のプレジデントが EM について教えてくれと行ってきたが、とても忙しいので断った。時間ができたら教えてあげるつもり。
- 「アッタン」という無料の労働交換は、田畑における労働が中心。田の畝作り、田植え、収穫、脱穀、OFC 関係の作業など。サルボダヤを始めて小グループでの活動が増えたので、「アッタン」をすることも増えてきている。
- SEEDS にはグループ活動の良さについて啓蒙するプログラムもある。
- 「サマダナ」という協力活動は、結婚式、お葬式の炊き出し、お寺や村の掃除、お寺のトイレの掃除など。
- SEEDS のメンバーは、430 戸のうち 170 戸。メンバー数は 235、アクティブメンバーは 178 村の中に銀行ができると便利なので、早く Stage5 (75%の家族がメンバーにならなければならない) になりたい Field Officer には毎年タスクがあり、今年彼女は 40 家族を加入させなければならない。でも Society Manager 他、みなとても協力的なので問題なく達成できると思う。
- SEEDS の良いところは、大きなローンができる場所、いろいろな研修を受けることができること、施設が充実していること。
- この村には、WDF、Farmers' Organisation、Sannasa という貸付銀行が活動しているが、そちらのメンバーから SEEDS に移籍してくる人も多い。二つ以上の組織のメンバーになっても良いが、除籍して、SEEDS に入る人もいる。
- 他の組織のメンバーで、SEEDS に入っていないような人は大体裕福な家庭。
- 他の組織とも情報交換などで協力している。村での合同会議などはしない。Society Manager

がジャナシヤクディ銀行のミーティングに呼ばれたり、ジャナシヤクディ銀行の President を SEEDS のミーティングに呼んだりしている。

- 今日の皆さんの来訪のことは District Manager から聞いていたので朝から待っていた。Field Officer が毎月 11 日と 25 日にオフィスに行くので、その時にいろいろな情報を持ってくる。
- 「この Society は 2001 年にリハビリして、今とても活発に活動しているところ」 District Manager の言。

調査団単独による農家調査記録

面談日時	2004年6月2日(水) 9:30～
面談場所	Mr. R. G. Somadasa, Kariapura GN, Hambantota 郡の自宅
面談者	Mr. R. G. Somadasa の家族、 井川・太田・佐野・DEVASIRI・SUVASHINI・加茂(調査団)
内容	<p>状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ハンバントータから北にまっすぐ上がる道沿い。ハンバントータから10分くらい走った所。最初の給水タンクの斜め前の家。給水タンクについて話を聞くつもりで家に入ったが、家の中も見せてくれるというので夫、妻に話を聞いた。電気あり。家の敷地2エーカー、裏に畑あり。 ➤ この家には8-10年住んでいる。夫がこの村出身。現在土地の利用権申請中。 ➤ 電気は2年前に通った。テレビあり。250ccくらいのバイク、ハンドトラクター(SuriyawewaにあるRuhuna Development Bank(商業銀行)からRp. 10,000のローン)あり。 ➤ 電球の飾りは長男が作った。 <p>家族</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 夫、妻、長男の長女、長女(Grade 4)、次女(5歳)。心臓に穴が開く病気を患い、コロンボで心臓の手術を受けた。現在も毎月コロンボの病院に行かなければならない。 ➤ コロンボには次女を両親が連れて行く。薬代は無料。長女は長男の家に預ける。 ➤ 次女が病気になってからサムルディを受けるようになった。Rp. 140/月。 <p>水</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 雨水貯蔵タンクは1年半前に自分で作った。補助金は受けていない。簡単に覆ってはいるが、蓋をつけていないので雨が降った後10日間くらいしか使えない。 ➤ 家の斜め前の給水タンクから地下タップで敷地内に水道を引いている。(Water BoardによりPiped waterを敷設してもらった(敷設料を払った)。年間約5ヶ月しか水は出ない。乾季には水はない。水質悪く飲めない。メーター制。大体、月Rp. 100くらい払う。給水施設のポンプが壊れ、現在は給水を受けていない。Water Boardはこのことを知っているが、何もなされず今日に至っている。 ➤ 8-12月の間は、Government Serviceの給水トラックがやってきて、一週間分、家族あたり5カン(1カン=一斗缶2個分くらいの大きさ)を無料で配布している。 ➤ 雨水タンクの水がなくなった場合の生活雑用水は家屋近辺の掘抜き井戸から調達、飲料水は1.5マイル離れた水源から汲んできている。 ➤ 水汲みには朝2-3回、夕方4-5回、女性陣が総出で25-30分くらい。 <p>トイレ</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 2年前Governmentからトイレ建設費用としてRp. 2,000をもらった。PHI、PHMの指導を受けながら作った。穴は自分たちで掘り、その後5日間石膏職人を雇った(Rp. 500/日/人)。セメント代なども含めて、自分たちでRp. 10,000負担した。 ➤ トイレの状況は非常にきれいにしている。母が毎日掃除する。今日はボヤのための食事づくりで忙しかったので掃除する時間がなかった。 ➤ このあたりでは15-20軒同様にもらったが、トイレを作らず別の用途に使ってしまった家もある。PHIが作るよう指導、作らないならGovernmentに報告するなりしているが、特に罰則等はないようだ。 ➤ いまだにトイレを作っていない家は、穴を掘って囲いをした簡易トイレを各戸が持っている。公衆トイレはない。 <p>グループ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 女性グループのメンバーになっている。メンバー12人。既に10年くらい活動している。メンバーは多少入れ替わっている。集まっているいろいろなことを話し合うがなかなか実行できることは少ない。ミーティングは大体毎月。でも刈り入れの時など忙しいときは集まらない。

- WDF のジャマシャクリ銀行からローンを受けている。ジャマシャクリ銀行は最初は住居建築用ローンの貸付もしていたが、返さない人が多いので、今は Rp. 10,000 までの農業用ローンだけを行っている。銀行もいつもお金があるわけではないようだ。
- 彼女の場合は次女の病気のため、特別に Rp. 20,000 借りることができた。残りは Rp. 7,000 で、2005 年に全額返済するつもり。払えるときに数か月分払うなど、返済方法はフレキシブルである。

長女の小学校

- 生徒 50 人くらい。先生 6 人。「施設が整っていないから支援して欲しい。子供の教育が一番のプライオリティ。なんとかよい環境を作ってあげたい。」母の言。長女は毎日学校に行く。学校大好き。得意なのは英語。アルファベットで名前を書いていた。
- 母もアルファベットで住所を書けた。

農業

- 1992 年に不法入植したが、今は正式に認められている。
- 1.5 エーカーの水田、2 エーカーの家屋敷地を含む畑作農地を所有。
- 家の裏の 2 エーカーの敷地では、グリーングラム、カウピー、かぼちゃ、ミレットなどを栽培。1.5 エーカーの水田があるが、灌漑ができないのでここ数年耕作できていない。畑作物の作付けは、10 月に開始する。
- トイレ横の木で簡単な養蜂をしている。誰からも指導は受けず、自分が知っていた方法でやっている。
- 新作物導入について：ドリップ灌漑によるブドウの作付け。
- 栽培方法改善について：AI による Training Program に参加したいが、夜は象害防止のため見張りに立たなければならず眠れない。このため Training Program に参加できない。
- 農外収入、新作物導入、栽培方法改善について取り組もうとしていること：①ライスミル施設を完成させること。②ドリップ灌漑施設の導入資金を工面すること。
- 農産物の販売（販売先、販売する場所）：①畑作物（Green Gram 等）は Suriyawewa の Pola で販売している。②コメは Ambalantota の大規模な精米業者に販売している。
- 協同販売はやっていない。
- 水稲及び畑作物の両方の農作業で協同作業を行っている。
- 家畜は飼育していない。
- コメは自給しており、コメ以外の食糧作物についてはオフシーズンにはハンバントータで購入している。

農業以外の収入向上について

- 自費でライスミル施設を建設中。建屋はほぼ完成に近い。電動式ライスミルを購入予定だったが、子供の心臓病手術に Rp. 300,000 (Rp. 150,000 は大統領府からの支援あり) 掛かり、建設を中断している。

台所

- 直径 15cm くらいの穴の改良かまどと三石かまど。改良かまどは小さいが熱効率がいいので重宝している。近所に作っている人がいてその人から買った。小さいかまどは水用、大きいかまどはカレー用にしている。
- 薪は 0.5 マイルくらいの所に取りに行く。かまどの上においてある分で一週間分くらい。〔熱効率がずいぶんいいように思える〕
- 窓なし。暗い。煙がこもっている。
- 鍋は外に置いてある。米粉用の杵と臼は外の台所の中。
- 母屋の調理場にはテーブルがあり。ここで調理をして外のかまどで煮炊きする。スパイスをグランドする石、調理道具、飲み水タンク、米、かぼちゃ。

住居

- 母屋に倉庫、台所、母と子の部屋、父の部屋、リビング兼バイク・トラクター置き場。
- マラリアもあるので、蚊帳を吊って寝ている。
- 象がくるので、敷地内に空き缶をぶら下げて音が鳴るようにしている。

面談日時	2004年6月2日(水)
面談場所	Katan タンク前の水牛飼育農家前
面談者	Katan タンク前の水牛飼育農家、加茂(調査団)
内容	
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 家屋敷地を含めて1.5エーカーの土地所有。 ➤ 作物栽培は行っていない。 ➤ 降雨が十分にあれば、野菜を作りたいと考えている。 ➤ 水牛飼育頭数は30頭。 ➤ Curd 製造業者が家に来るので彼に販売している。価格はRp. 30/Lit. ➤ 搾乳量は30頭から10~13Lit./day ただし、年間通してではなく、雨の多く搾乳量の多い今の時期(5、6月及び11、12月)の量。乾期の1~4月、7~10月には搾乳量は減る。 ➤ 5年前まではタンクが一杯になり、少なくとも年1回の水稲作付けが出来ていた。5年前から降雨が少なくなり、現在ではタンク下流の水田は放置された状態となっている。(訪問時のタンク直下の水路状況は、水路内には雑草が繁茂し、長期間メンテされていないことがすぐに分かる状態であった。また、取水ゲートを開閉した形跡なし。) ➤ 当タンクは、2002年にCAREによって改修されている。 ➤ CAREはハンバントータ郡北部で多数のタンク改修を行っているが、現在、雨期後期であるにも関わらず各タンク内の水位は非常に低く、灌漑に支障をきたしているように見受けられる。原因は最近の降雨の減少、Cascade 式の場合の上流域での過剰取水、タンク堰堤からの漏水等、原因は複数考えられ、本プロジェクトでマイナータンクの改修を行う場合に気をつけねばならない。 	

面談日時	2004年6月2日(水)
面談場所	Mihindugawa Village, Ranmudugama GN, SuriyawewaDS の農家
面談者	農家家族、井川・太田・佐野・DEVASIRI・SUVASHINI・加茂(調査団)
内容	
<p>家族</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 結婚して10年。ここは妻の出身地で、土地は妻の父の土地。夫は、ガンパハから農業労働者として働きにきていた。Arranged Marriage。妻は31、夫は41。妻には17歳の弟がおり、妻の両親と一緒に住んでいる。 <p>水</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ Water Board と WDF による給水事業：Water Board と WDF が契約し、WDF は Field level での住民の組織化及び貯水タンク職人の組織化を実施。当農家の主人がこの職人の1人であり、貯水タンクの Mold を所有。タンク容量は7,500Lit. 作成費用はRp. 12,000。タンクの材料はモルタルで、セメント1：砂3の割合。 ➤ タンクに繋がる水のパイプは、屋根からねずみが入るので繋げていない。雨が降ったときだけ、繋げる。 ➤ 家の裏に、溜池を掘っている。水浴びと洗い物の水は、そこの水を使っている。最初は、夫婦でくわで掘り始めたが、その後ブルドーザーをRp. 6,000で借りて掘った。6~7ヶ月かかった。 <p>住居</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 家を建てるためのセメントは、World Vision から受け取った。 ➤ かまどは高い位置にあるが、それは、犬猫から守るため。夫が作った。 <p>保健衛生</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 2人の子どもを帝王切開したので、3人目が産まれたら、家族計画を実行する。家族計画については、PHM から聞いた。 ➤ 具合が悪と思ったら、アユルベダの First Aid を使う。アユルベダの医者は、3マイル先にいる。ただし、乳児が具合が悪くなった場合には、8~9マイル先のスリヤウエワの病院に 	

夫がバスか自転車で連れて行く。

- 家と家の周りの掃除は毎日している。
- 蚊帳を使用している。
- 妊婦と乳児は、月に一度のクリニックで検診を受ける。クリニックが開かれる Health Center までは半マイル。それ以外にも、ハンバントータの有料の診療所に毎月行っていた。PHM による家庭訪問はなかった。
- 学校では健康教育を行っている。3 年のときに、身長や体重を測った。学校に検診に来る Dental Practitioner から渡された、という AMDA の健康教育のニュースレター（英語・シンハラ語・タミル語併記）を持っていた。
- ゴミは燃やしている。

生活

- 足踏みミシンを 2 つ持っている。1 つは、ダウリーとして持ってきたもの。学校の制服やサロンを縫ったりする。ミシンの使い方は、母親に教えてもらったのと、結婚する前の 14-15 歳頃にスリヤウエワの裁縫教室に通って学んだ。
- 他の人から頼まれて縫うこともあるが、その時は、糸代をもらっている。
- 妻は、家の近くの Home Garden と Paddy Field で働くが、家から離れている灌漑されている Paddy Land で働くのは、夫のみ。
- 一日の生活は、

4:00~6:00	起床 (忙しさにより変化する)
	◇ お茶の準備、朝食の準備、掃除、洗い物
	◇ 子どもが学校に行くと、home garden
10:00	お茶
11:00	昼食の準備
	◇ 昼食。子どもが学校から戻る。
	◇ お茶。home garden
18:30	水浴び。掃除。夕食の準備。
11:00-11:30 まで	ランプの下で煉瓦造り
	◇ 夕食。就寝。
- 日によっては、11:00~12:00 くらいまで灌漑してある水田で働く。
- 薪は、家の近くの木から採る。
- 難しいことは、収入が良くない、栄養のある食べ物が充分でない、衣類が充分でない、病気の時の薬代がかかる（パラセタモールを薬局から買わなければならないにこともある）、自身の移手段がない（病院に行くための）。

農業

- 家の敷地は政府の土地
- Gal Amuna Irrigation Project の後、水稻 2 期作が可能となった。
- 水稻以外には、カシューナッツ、ライム、パパイヤ、パッションフルーツ、ドラムスティック等を作付けしている。
- 新作物導入について：Betel Leaves（伝統的な嗜好品の材料。石灰、葉タバコ、小型の椰子の実をこの葉で巻き、Chewing する）は需要があり、ドリップ灌漑で作付けしたいと考えている。当農家の庭で 2 株を試験的に栽培していた。挿し木で繁殖。価格は Rp. 1/枚、年間を通じて収穫できる。
- 栽培方法改善について：①畑作物については、現行の栽培方法で良い。②水稻については、資金不足のために Input が買えない状況である。
- 農外収入、新作物導入、栽培方法改善について取り組もうとしていること：①キオスク建屋を建設し、コロomboの近くに住む親戚を呼んで Part Fund でキオスクをやっていききたい。② Betel Leaves については、土地条件には問題ないと考えている。ドリップ灌漑施設機器をそろえるための資金調達及び灌漑・栽培の技術を得ることが課題。
- 営農についての相談：①現在も活動中の CARE の農業技術スタッフによる Soil Conservation の講習を受けたことがある。②AI に相談。AI に会うために ASC へ出かける。

- 農産物の販売（販売先、販売する場所）：①畑作物はスリヤウェワの商店に直接販売しに行く。②コメも同様。③パパイヤは集荷業者が直接買い付けに来る。
- 協同販売はやっていない。
- 水稲の農作業のみ協同作業を行っている。
- 家畜は飼っていない。近隣では4、5軒の農家が家畜を飼っている。
- 象害：象はでるが、被害は無視できる程度（象の出やすい森林近くに住む住民が象を追い払うため）。
- その他
 - ✓ オレンジの接木について。
台木は根の張りが良く、環境に強い Wood Apple を使用している。
 - ✓ FO はマーケティングには関与していない。
 - ✓ ASC はほぼ毎日農産物の価格情報を提供しており、この価格を参考にして農産物を販売している。実際には集荷業者の言い値で販売している。
- 農業以外の収入向上について
キオスク（石鹸、灯油等の販売を行う雑貨屋）をやりたいと考えている。そのためのレンガを作っている。また、グリーンGRAMや落花生の仲買、農薬や肥料の販売もやりたいと考えている。

面談日時	2004年6月2日（水）
面談場所	Konketiara Village, Suruurigama GN, Suriyawewa DS
面談者	Mr. M. A. Gunapala 及びその家族、井川・太田・佐野・DEVASIRI・SUVASHINI・加茂（調査団）
内容	
<p>家族</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 子どもは8人（7人の息子と1人の娘）いて、現在は夫婦と末の息子との3人暮らし。息子の一人は、隣に住んでいる。末の息子は、アンダラウェワの建設現場で、職人として働いている。夫は、元FOのリーダー。 <p>水</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 隣家（息子の家ではない）に水道がきているので、その水道の水を飲み水と調理に使用している。水道代は、月にRp. 50程度隣家に支払う。他の用途の水は、スリヤウェワのタンク（1mile離れている）から汲んでくる。水浴びは、水路で行う。 <p>【妻の話】（60歳）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 妊娠中に食べてはならないものは、油っぽい食べ物、骨の多い魚、パイナップル。食べたほうが良いものは、サメ。 ➤ 昔は、出産後一週間はミリスホッタ（Paper, Cinnamon などのスパイスと水を混ぜたもの）を食べつづけなくてはならず、野菜を食べてはいけなかったが、現在ではそんなことはない。医者が何でも食べていいと言って、変わった。 ➤ 自分が若かった頃は、市場や店もなく、食べ物がなかなかなかった。今は、お金さえあれば、食べ物が何でも買える。また、テレビの影響で色々なものが欲しくなる。 ➤ 一週間に一回、市場に行って、野菜、ココナッツ、砂糖などのProvisionを買ってくる。 ➤ 週に、2、3回は魚を食べる。 ➤ 子どもは、ビーラカティアの病院で4人、ベヘラヤラの病院で4人産んだ。（注：かなり末端に近いレベルでも病院 Hospital という言葉を使うので、どのレベルの施設かは不明。）当時は、産前検診はなかった。 ➤ 嫁は、スリヤウェワの病院で子どもを産んだ。 ➤ 具合が悪くなったら、Channeling Center（公立の病院で働く医師が、勤務時間外に指摘に診療している施設）に行く。そこでは、お金を払わなくてはいけませんが、クオリティーは公立の病院よりも良い。平均一回にRp. 200くらいかかるが、息子（職人をしている）が出してく 	

れる。スリヤウエワにあって、1mile 以上あるので、歩くか三輪車で行く。三輪車だと、往復 Rp. 50 くらいかかる。

- ここ 2,3 年、雨季になると、胸（呼吸器）に問題がでる。
- 村には、葬式互助会、FO、WDF がある。どれにも入っていない。
- 教育レベルは、4 年。

【夫の話】

- 元 FO のリーダー。
- FO の水源は Mutagaluara タンク、16ha の灌漑面積に 80 の FO メンバー。
- 25 年前に入植。
- 0.1ha の水田、1.6ha の畑作農地（Encroached）、0.2ha の家屋敷地を所有。
- 栽培畑作物は、カウピー、グリーンGRAM、ショウガ、メイズ、ミレット。
- ここのところ、4 マハ期連続して畑作ができていないとのこと。
- 農業以外の収入向上について：ヤラ期には他の農家の圃場で働いたり（Rp. 250/day+食事付）、ワラウエイ左岸拡張工事の建設業者（中国企業）の人夫として働いている。
- 新作物導入について：マホガニとチークを植林してみたが失敗した。
- 栽培方法改善について、特になし。
- 農外収入、新作物導入、栽培方法改善について取り組もうとしていることは、特になし。
- 営農についての相談：Migahajadura ASC の ARPA に相談している。
- 農産物の販売（販売先、販売する場所）：野菜は Suriyawewa のポラで販売、豆類は Suriyawewa の商店に販売している。
- 協同販売はやっていない。
- 協同農作業はやっている。
家畜は持っていない。近隣の 3、4 軒の農家が各約 100 頭の家畜を所有している。金持ちであり、パワフル。彼らは、タンクの土流や水田に放牧し他農民とのトラブルを起こすこともある。損害の代償として Curd をくれる以外に補償はしてくれない。
- その他
 - ✓ 当地域（130 世帯）では、教育を受けたものでも職がなく、家でブラブラしている。
 - ✓ Mau Ara 転流事業により、近隣の 6 村、6 タンクに灌漑水が供給されるようになった。
 - ✓ 当村では Voluntary の組織が強固である。
 - ✓ 象の被害はない。

当地域の RDS の活動は弱体である。

【隣に住んでいる嫁の話】（25 歳）

- WDF は入っていないが、子どものために毎月 Rs. 25 ずつ貯金はしている。最初に Rs. 500 を払わないとメンバーになれないので、メンバーにはなっていない。
- 何か新しいビジネスを始めるとしたら、小規模雑貨屋がよい。なぜなら、家にいながらできる仕事だから。
- クリニックまでは半 mile 離れているので、夫の自転車の後ろに乗っていく。具合が悪くなると、スリヤウエワの病院まで行く。
- 健康を維持するために必要なことは、清潔にすること、家族計画、栄養、水と食器を煮沸すること。
- Midwife は、特定の Milk Powder を勧める。
- ガス台が欲しい。後、電気も欲しい。電気があれば、TV や冷蔵庫が持てる。ガス代を持っているのは、ビジネスをしている世帯や公務員だけ。
- 燃料は、週に一度 2、3 時間かけて 1~1.5 マイル離れた所に取りに行く。歩きか自転車で行くが、夫が手伝ってくれる。
- 6 ヶ月に一度、GN Office に行く。水をもらうための、Residencship Certificate をもらうため。
- 自分の家族は、4 マイル離れた所に住んでいるので、週に一度帰っている。
- 教育レベルは、9 年。

【隣家の娘の話】

- 娘① CCF (Chinese Children' s Fund: 注: Christian Children' s Fund との意見もあり) の secretary を 1 年間やっている。Income Generation, 4 歳以上を対象とした Child Development の活動を行っている NGO である。現金や学校用品などの Monthly Allowance を提供している。10~15 年以上活動している NGO。
- 教育レベルは、A レベル Pass。
- 娘② CCF の Preschool の先生をやっている。34 人の子どもたちが通っており、親は、子ども一人につき月に Rp. 50 支払う。Preschool の先生の資格については、6 ヶ月のサムルディと SEEDS のプログラムで diploma をもらった。教育レベルは、A レベル Pass。
- CARE も以前はプログラムを実施していたが、もう終了した。SMF は活動している。
- 子どもによくある病気は、コレラ、デング熱。Preschool では、月に一度、子どもの健康やどうすれば良くなるか、などについて、親 (母親あるいは父親) 対象にクラスをもっている。
- Primary School も High School も、スリヤウエワに通う。歩きでは、30~35 分かかるが、私営の School Bus Service がある。このあたりでは、30% くらいが A レベルに進み、1% が大学に行く。
- Fund は海外からの Foster 形式。本プロジェクト対象地域では、3 プロジェクトを実施しているとのこと。300 Children/Project の規模。活動の内容は、健康、就学前児童教育、栄養、所得向上、家計等についてである。

農民を対象としたワークショップ結果

【スリアウエワ郡】

Date: June 7, 2004 10:00-13:00
 Venue: DS Office Sooriyawewa
 Participants: 4 male farmers from Rammuduwewa(1&4) and Mihindugama(2&3)
 Facilitator: Ms. Seneviratne, Ms. Sano

Farm and Production

A-1	What is the extent of your farm landholding? (Paddy, Upland, Homestead)
-----	---

	1	2 (encroacher)	3 (encroacher)	4
Paddy	2 acres	1 acres	1/2 acres	1.5 acres
Upland & Homestead	1 acres	5 acres	4.5 acres	1 acres

A-2	Do you wish to make any changes to the present farming system? (Introduce new crops and new practices)
-----	--

YES.

Technology which can be used for the water scarcity.

Technology which can be identified the soil condition.

New crops with facilities, i.e. water and appropriate soil.

A-3	What do you have to do for the above <i>by yourself</i> ?
-----	---

Very active labour contribution

A-4	What are the constraints on the above?
-----	--

Water scarcity. No land ownership (from encroacher). Financial Problem, i.e. lots of money to pump water.

A-5	From whom do you get advice on farming?
-----	---

AI. APRA. Farmers (neighbours)

A-6	To whom and where do you sell your agricultural product? (Paddy, OFC and Vegetables)
-----	--

Common: Intermediate person at Sooriyawewa fair.

Paddy: Intermediate person and rice mill owners

OFC, vegetables and fruits: Intermediate buyers come to the village (but at low price)

A-7	Do you wish to engage non-farming activities? If so, what are the activities?
-----	---

2&3: Don't like

1&4: Like

A-8	Domestic Livestock by type and number
-----	---------------------------------------

No. Not interested in because they will destroy neighbour's crops and its bother for them. And, according to the religion, it is not a good business.

Food and Diet

B-1	What are the varieties of farm products you use for home consumption?
-----	---

paddy, cereal, vegetable, fruits. All the farm products for home consumption. After harvesting, good part is for selling and low quality items for home consumption. Sometimes, re-harvest vegetables and fruits.

B-2	What are the varieties of food you process at home?
-----	---

Paddy: rice mill outside. Rice flower at home and rice mill outside. Millet: at home and rice mill outside.

B-2-1	For home consumption or for sale?
-------	-----------------------------------

For home consumption.

B-3	What kind of food items you buy from a market?
-----	--

1: except rice, all other things.

2: except rice, coconuts, vegetable, all other things.

3: except rice, coconuts and some vegetables and fruits, all other things.

4: except rice, all other things.

B-4	Is there any difference in food intake in different seasons?
-----	--

YES.

Health and Sanitation

C-1	What are the important habits to maintain a good health of your family?
-----	---

Bathing daily. Washing clothes daily. Well-balanced meal. Drinking clean water. Exercise (farm activity).

C-2	What you do you when you or your family get sick?
-----	---

First aid at home (Paracetamol). Then, to the hospital.

C-3	Which kind of medicine you purchase/get usually?
-----	--

Ayurvedic herbal mixer (Samahan, Dashamularishta, Narishta). Paracetamol.

C-3-1	- from where?
-------	---------------

From a small boutique

C-4	What are the common diseases you see among adults and children, male and female?
-----	--

For women, cancer. For both, diabetes, hypertension, malaria, fever, cough, flu, asthma. For children, fever, cough, cold, malnutrition.

C-5	Is there any food restriction/special food for pregnant mother?
-----	---

YES.

C-5-1	- What are they?
-------	------------------

Restriction: oily food, pickles (heaty food).

Good: fresh vegetable and fruit, milk, herbs.

* Until open economy introduced (1977), no chemicals and fertilizers are used for cultivation. So, at that time, pregnant women can eat any things. (調査団 facilitator によると、その頃までは、古い慣習が残っていて、食べてはいけないものがあつたと思われる。その慣習は、教育によって変わってきたので、以前より食べるものは良くなっている。)

C-6	Do pregnant mothers work on farm?
-----	-----------------------------------

No. Pregnant women do not work in the farm. In general, women's main activity is maintaining the household.

C-8	Where do you fetch drinking water for your family?
C-8-1	- How far is that place?

- 1: Bouezer, temporary dug well. When the water available in canals, only 1km, otherwise 2 Km.
 2: Temporary dug well. 250 m
 3: Tube well (private) 250 m
 4: Same as No.1. Same as No.1

C-9	How do you treat for drinking water?
-----	--------------------------------------

Filtering.

They know how to treat (boiling and mixing chlorine), but no time, no facility.

C-10	Where do you fetch other domestic water for your family?
C-10-1	- How far is the place?

- 1&4: Tube well, but water is too brakish. 100m
 2&3: Same as drinking water.

C-11	Where do you bath/washing?
C-11-1	- How far is the place?

- 1&4: Tank (1km) , irrigation canal (1/2 km), malala-ara (stream) (2km).
 2&3: Malala-ara (stream) (less than 200 m).

C-12	Do you use any methods to extermination of harmful insects, including mosquito?
------	---

YES.

C-12-1	- How do you do it?
--------	---------------------

Destroying breeding places, i.e. coconuts shell, empty cans.

Burning garbage.

Cleaning surrounding area.

Department of Health check their household, once in two months during the epidemic period.

C-12-2	- From whom you learn the methods?
--------	------------------------------------

By themselves and Department of Health.

Background

D-1	What are the daily activities?
D-1-1	- Mainly by whom?
D-1-2	- Who make decision on that issue?

M: male; F: female; C: children

Daily activities	Always done by	Sometimes done by
Preparing tea	F	-
Preparing breakfast	F	C
Field work	M, hired labour	Family members (F &C)
Buying and selling	M	F
Fetching water	M	-
Washing clothes	individual	F for children's
Cleaning house	all	-
Cleaning compound	all	-
Watering for plants	all	-

Taking children to school	M	F, elder children
Preparing lunch	F	-
Preparing dinner	F	-
Watching farmland in night	M	-
Fetching firewood	M	F
Watching TV/Reading newspaper	M	C, F
Religious practices	all	-

Decision making is mainly done by male. Selling is decided by male and buying is decided by female. So, when male goes to the market, he brings a shopping list by wife. Besides the shopping list, husband buy toys for children and plants for plant. To decide farm production to be sold or to be consumed at home, both male and female discussed. Type of crop is decided by male.

D-2	Do you have a permanent house?
-----	--------------------------------

1&2&4: YES. 2(2 house).
3: semi-built house

D-3	Does your house have electricity facility?
-----	--

NO. Using small kerosene lamps.

D-4	What is your education level?
-----	-------------------------------

1: grade 6 2: grade 2 3: grade 1 4: grade 8

Social life

E-1	Are you a member of any kind of organization or society?
-----	--

1-4: YES. Farmer organization.

* membership for household. So, any family member could attend the meeting. There is a meeting once a month. And they are fined if they are absent from a meeting. If they do not attend the meeting for three month, membership will be invalid. Almost 95% of village household are member of the Farmer Organization.

E-1-1	What are the active organizations in your community?
E-1-2	- Is it by community, NGO, government, foreigner?

Janashakti Bank by NGO
Samurdi initiated by government
Rural Development Society initiated by government
Farmer Organization initiated by government
Youth Society initiated by government

E-2	From where do you purchase your daily needs?
-----	--

Market (fair). For urgent needs, small boutique.

E-3	Who are the government officers you encounter in your village?
E-3-1	- on what occasion?
E-3-2	- How often?

GN	on his office day	twice a week
Samurdi mobilizer	in meetings	once a week
APRA	in awareness program;	once a month; if there is a specific disease on

	meetings	crop, farmers request them come to check, then they come to report to relevant person
AI	in awareness program; meetings	on request
Principle and teachers	always in the community	

E-4	Are there any NGOs are functioning in your area?
E-4-1	- what are they?
E-4-2	- What are the two main activities?

- Janashakti Bank -giving loans and savings
- Care International -training (agriculture and environment), including field trip to exchange experience with various farmers within Sri Lanka
-strengthening the organization by providing some money to the fund of the organization

E-5	What is the communal activity you engaged?
E-5-1	- Is it organized by which organization or society?
E-5-2	- How often do you engage in the activity?

- Shramadana (voluntary-based labour contribution)
 - Cleaning up roads by Samurdi according to requirement
 - Cleaning up canals by FO according to requirement
 - Cleaning up school by principle according to requirement
 - Cleaning up temple by monk according to requirement

E-6	What are the common conflicts in the village?
E-6-1	- How do you solve the conflicts?

- Water distribution. FO/Irrigation Engineer.
- Land boundaries. GN
- Crop damaged by cattle. APRA

Experience

F-1	Have you got any training classes in your life?
F-1-1	- on which topic?
F-1-2	- By whom?

- Soil conservation by AI 2003
- Pest controlling by AI 2004
- Institutional management by ASC and Irrigation Engineer 2003
- Leadership training by an NGO 2001

Home management

G-1	Have you ever taken a loan?
G-1-1	- From where?
G-1-2	- For what?

- ASC/Samurdi Bank/FO/RDS (Rural Development Society)
- For agriculture (for seeds, inputs such as fertilizer, chemicals, land preparation)

【ハンバントータ郡】

Date: June 8, 2004 9:30-12:30
 Venue: DS Office Hambantota
 Participants: 8 farmers
 Facilitator: Ms. Seneviratne, Ms. Sano

Farm and Production

A-1	What is the extent of your farm landholding? (Paddy, Upland, Homestead)
-----	---

	1	2	3	4	5	6	7	8
Paddy	7 (5 tenant) (2enclocher)	1	2	4	2	3	1	2.5
Upland & Homestead	1	1/2	1	1/2	5	—	1/2	2
Chena	—	—	—	5	—	2	—	—

A-2	Do you wish to make any changes to the present farming system? (Introduce new crops and new practices)
-----	--

YES. Variety (Short-term variety crops. Less water consuming variety. Good quality seeds. High yield variety.) Technology (to identify soil condition-Some lands are suitable for some crops.) Constraints (water shortage. Marketing, i.e. banana might be good crops but it has a problem on marketing..)

A-3	What do you have to do for the above <u>by yourself</u> ?
-----	---

Very good sacrifice with labour and time.

A-4	What are the constraints on the above?
-----	--

Water shortage (Bandagiria tank is under rehabilitation, we do not get water in this season. If people in Bandagiria cultivate, we get water.) Wild animal and cattle. Salinity. Unreliable weather condition. Time management(season).

A-5	From whom do you get advice on farming?
-----	---

APRA. AI. Experienced elderly farmers.

A-6	To whom and where do you sell your agricultural product? (Paddy, OFC and Vegetables)
-----	--

Paddy & green gram & cow pea: to intermediate person at village at a low price. Sometimes to money lender. To Rice mill owner.
 Vegetables and fruits: to intermediate person at fare and at village.
 (rice mill owner in the village form organization and do not allow farmers to sell outsiders.)

A-7	Do you wish to engage non-farming activities? If so, what are the activities?
-----	---

YES (except one farmer No.4). Rice mill. Food processing like making rice flower, yogurt, sweets. Running small shop. Preparation of salt. Packing food items. BUT WITH training and financial support.

A-8	Domestic Livestock by type and number
-----	---------------------------------------

Only one farmer (No.8) agrees to keep animal husbandry. 10 cows (for yogurt and milk for selling.) No.1 agrees to keep.

Food and Diet

B-1	What are the varieties of farm products you use for home consumption?
-----	---

Paddy. Vegetable in Maha season. All kind of cereal including millet. Fruits. Lime. Drumstick (Yara season). Cassava. Herbs. Self-generating vegetables, i.e. small eggplant.
If they have excess of products, they sell and give to their neighbours. And keep for long time by using traditional preservation method.

B-2	What are the varieties of food you process at home?
B-2-1	For home consumption or for sale?
B-2-2	How did you learn the methods?

Lime-pickle. Tamarind-peeling and drying. Bitter gold, ladies fingers, tomatoes-drying.
Tamarind is for selling and home consumption. All other things for home consumption.
Know traditionally, i.e. sieved and dried ash powder to mix with cereals like green grams and cow peas.

B-3	What kind of food items you buy from a market?
-----	--

Except rice, firewood, vegetables and cereals, all other items. And, in Yala season, we buy vegetables from the fair.

Health and Sanitation

C-1	What are the important habits to maintain a good health of your family?
-----	---

Cleaning surroundings of the house. Using toilets. Discharging waste properly (compost). Drinking boiling water. Using mosquito nets. Bathing and washing body. Brushing teeth. Washing hands after toilet using. Reducing politine usage. Wearing clean dress. Taking nutritious food. Taking less oily food.

C-3	Which kind of medicine you purchase/get usually?
C-3-1	- from where?

Paracetamol. Inhaler (against for bees). Samahan (Ayurbetic powder). Ten Mix, Five Mix (Ayurbetic medicine). Disprine (pain killer). Conriyander. Tricil (for gastricile).
FROM pharmacy and small boutiques.

C-4	What are the common diseases you see among adults and children, male and female?
-----	--

Common for all: Fever. Virus fever. Mararia. Cattarrh. Tooth disease. Phlegm disease. Headache. Wheez. Sight weaknesses. Cataract.
Female disease: Joint paining. Backbone paining.
Children: except female disease and cataract, all other diseases mentioned above are common.

Background

D-3	Does your house have electricity facility?
-----	--

YES 6(5 for electricity and 1 for solar power). NO 2.

D-4	What is your education level?
-----	-------------------------------

1: A level. 2: Grade 5. 3: O level. 4: Grade 4. 5: A level. 6: O level: 7: A level. 8: Grade 8.

Social life

E-1	Are you a member of any kind of organization or society?
-----	--

E-1-1	- What are they?
-------	------------------

E-1-2	- Is it by community, NGO, government, foreigner?
-------	---

- 1: 2 FOs.
 - 2: FO, donors council of the temple, cooperatives society (cooperative shop), Rural Development Society.
 - 3: FO, death donation society.
 - 4: FO, samathamoolamandala (village level organization which solve small conflicts).
 - 5: FO, political organization.
 - 6: FO, death donation society, Rural Development Society.
 - 7: FO, Rural Development Society, death donation society, Buddhist Society, Youth Buddhist Association Society.
 - 8: FO, District FO, drinking water society, political organization.
- *Drinking Water Society is an organization covering 5 GNs. It is developed under the project of Water Board(ADB project with community participation). Role of the Society is to do coordination work , including collecting bills and maintenance.

E-3	Who are the government officers you encounter in your village?
E-3-1	- on what occasion?
E-3-2	- How often?

GN	at surveys; on his office days; at cultivation (kanna) meeting.	Twice a week
APRA	at crop damage; FO meeting; insurance affairs	On occasion
Samurdi mobilizer	bank affairs; monthly meeting; Shramana	Once a week
Midwife (NO in a village):	at clinics; When check pregnant mother; at children's clinic	-
PHI (NO in the village):	at immunization program; when checking shops; when checking dirty places; any kind of sanitary care project	-
AI	at harvesting survey; meetings in FO; on request; at demonstration program	Once a week
Veterinary doctor	according to requirement; on request; in special projects	-
Principles and teachers	always	-
Police officer	at complains, at disputes; when he come to village watch committee	-
Postman	when deliver the letter	Daily

E-4	Are there any NGOs are functioning in your area?
E-4-1	- what are they?
E-4-2	- What are the two main activities?

- Janashakthi: giving loans; strengthening the livelihood(home-stead cultivation, maintain good kitchen, saving, self-employment opportunity).
- Samasa Bank: giving loans; savings.
- CCF: providing facility for children on education; savings.
- Sarubodaya: pre-school; Shramadana.
- SMF: savings and crediting; providing self-employment opportunity.
- Care: strengthening farmer organization; soil conservation(plant tree which can hold water).
- Rotary (Sri Lankan NGO): tank rehabilitation; providing housing facilities; helping disabled people.
- Small Fisheries Federation: vocational training for fisherman; providing fish and seed fish; Mangrove conservation.

E-5	What is the communal activity you engaged?
-----	--

Aththam is less functioning. Because we are using more equipment like tractor, and hired labour is available and quicker than Aththam. People want wage these days.

Shramadana for water management, cleaning temple, cleaning canal, cleaning roads and cemetery.

E-6	What are the common conflicts in the village?
-----	---

E-6-1	- How do you solve the conflicts?
-------	-----------------------------------

- Stealing cattle: by police.
- Drinking liquor: by community members themselves.
- Crop damage by cattle/elephant: by police and ASC.
- Dispute regards to land boundary: DS and GN.
- There is no problem on water distribution. In the FO, there is a person who distribute water. So, there is no problem.

F-1	Have you got any training classes in your life?
-----	---

F-1-1	- on which topic?
-------	-------------------

F-1-2	- By whom?
-------	------------

F-1-3	- Where?
-------	----------

YES.

8: -Integrated Farming Water Management: by World Bank and Irrigation Management Institute, in Thailand.

-EM technology: by Agriculture Department, in Thailand.

-Irrigation Management: by ASC, at ARTI (Agrarian Research Training Institute: Colombo).

-Forest Conservation: by Forest Conservation Department.

7: -FO management: by ASC.

6: -Short-term crop cultivation: by Agriculture Department.

5: NO.

4: -plant budding: by ASC, at Training Center, 5 days residential program.

-banana cultivation: by ASC.

-animal husbandry: by ASC, Embilipitiya Training Center.

-Integrated Pest Control System: by Agriculture Department.

3: -salt technology: by ASC at FO.

2: -Rural community development: by DS office.

-FO management: by ASC.

1: -2 Paddy cultivation: by ASC.

* training on water management is useful. After that, we could cultivate the same land with lesser amount of water.

Home management

G-1	Have you ever taken a loan?
-----	-----------------------------

G-1-1	- From where?
-------	---------------

G-1-2	- For what?
-------	-------------

YES.

FROM: Neighbours and relatives.

Organization: FO. Janashakthi Bank. Samurdi Bank.

Commercial Banks: Seylan Bank. Bank of Ceylon. People's Bank. HNB (Hatton National Bank).

For Agriculture.

3 farmers prefer commercial bank, because their interest is lower, and they have insurance scheme to cover the production damage and also quick (HNB- no guarantor).

FOs take contracts, i.e. rehabilitation of tanks, and they get commissions (5%, depends) for that contract. They save the fund and give loans to members. FO's interest is lower than commercial banks.

Farm work posture

H-1	Have you ever got seriously injured in the farm works?
-----	--

NO.

H-2	Which part of the body that gets tired and accumulates fatigue from the farm works?
H-2-1	- from which kind of work?

On hands, shoulders, back, joints, fingers, legs. Muscle pain.

For muscle pain, we know how to deal with traditional massage with oil. Some people, especially hired labourers take shots.

FROM land preparing by mamootie. Making field furrow. Broadcasting. Splaying chemicals. Collection of paddy. Loading and unloading. In Chena cultivation, all tasks than by mamootie and axes.

【ルヌガンベヘラ郡】

Date: June 9, 2004 10:20-13:00
 Venue: DS Office Lunugamwehera
 Participants: 12 farmers, including 2 PS member
 Facilitator: Ms. Seneviratne, Ms. Sano

Farm and Production

A-1	What is the extent of your farm landholding? (Paddy, Upland, Homestead)
-----	---

(acres)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Paddy	1.5	1.5	1.5	2.5	2	2.5	2.5	-	-	2.5	2.5	2.5
Upland and Homestead	2	2	2	1/2	1/2	1/2	1/2	1.5	1	1/2	1/2	1/2

A-2	Do you wish to make any changes to the present farming system? (Introduce new crops and new practices)
-----	--

YES. Would like to change crops. Regarding technology, we are already using, i.e. machines like tractor, spray machine and threshing machine.

For paddy: High-yield variety with resistance for disease, less-water consuming, good demand, with minimum input.

Crop change: Banana. Coconuts. Vegetables. Grapes. Papaya. Pomegranate.

A-3	What do you have to do for the above <i>by yourself</i> ?
-----	---

Following instruction properly. Maximum labour contribution.

A-4	What are the constraints on the above?
-----	--

Water shortage (without solving water problem, we can not achieve above goals.) Alternative solution is necessary for water problem.

Wild elephant and cattle. Financial Problem.

* For elephant, we watch farm crop at night on watching hat. The watching hat is in each farm land, so every farmer watches their land individually. We also use crackers and elephant (アリヴェディ very big cracker) provided by Wild Life Department. We found that it is not working now because elephant

is use to that sound. Lit fire.

A-5	From whom do you get advice on farming?
-----	---

-APRA: no regular instruction, only on request.

-Chemical shop owners: when they got disease, they explain the nature of disease to shop owner. Then, shop owner gives the pesticides. If it did not work, he gave another kind of chemicals.

-AI:

-Experienced farmers:

A-6	To whom and where do you sell your agricultural product? (Paddy, OFC and Vegetables)
-----	--

Paddy: to intermediate person comes to village.

Vegetables and fruits: to intermediate person who buying them at fair in Sooriyawewa, Pannegamuwa, or Thanamalwila. Sometimes, intermediate person comes to the village to buy fruits and vegetable.

A-7	Do you wish to engage non-farming activities? If so, what are the activities?
-----	---

Animal husbandry. Hand craft industry. Pottery. Food Processing (jam and cordial). Fishery. Brick-making. Weaving.

A-8	Domestic Livestock by type and number
A-8-1	-For home consumption or for sale?
A-8-2	- Any arising problem?

YES (8&9). Cattle and goats. Mainly for selling.

Problems are no grass land, destroying other's crop, getting diseases, no enough water. We lost grass land because Wild Life Department made the land reservation area.

Food and Diet

B-2	What are the varieties of food you process at home?
B-2-1	For home consumption or for sale?
B-2-2	How did you learn the methods?

Drying: bitter gold, chilli, tiny eggplant, eggplant, maize, tomato, jack seed.

Lime-pickle.

Basically for home consumption. Some products, i.e. chilli, maize, and bitter gold, are also for selling.

Traditionally they know how to keep them.

Health and Sanitation

C-1	What are the important habits to maintain a good health of your family?
-----	---

Proper toilet usage. Balanced food. Bathing. Wearing cleaned clothes. Drinking boiled or tap-born water. Cleaning surroundings of the house. Destroying polyethylene-plastic bags. Controlling flies and mosquitoes bleeding. Exercise.

C-2	What do you do when you or your family get sick?
-----	--

For non-serious illness, they give basic treatment like ginger and coriander water. Apart from that, take to the government hospital.

Background

D-1	What are the daily activities?
D-1-1	- Mainly by whom?
D-1-2	- Who make decision on that issue?

Daily activities	Mainly done by	Sometimes done by	Decision making
Cultivation activities	M	F	Both
Taking children to school	F	M	
Social service-helping others without payment	M	F	
Cooking	F		
Washing cloths	F	M	
Cleaning house	F	M	
Marketing(buying and selling)	M	F	Both*
Attending in function (weddings, ceremonies, festivals, etc.)	M	F	
Attending in funerals	M	F	
Attending in meetings	M	F	
Participating in shramadana	M	F	
Participating in aththam	M	F	Both
Fetching water	F	M	
Fetching firewood	F	M	
Looking after cattle	M		
Looking after farmlands	M		

* Wife prepare shopping list.

* Shramadana is attended by all the members of organization, for cleaning up roads, canals, temples, schools, etc. Aththam is done by a small group of around 5 households. Aththam is exchange of labour, for cleaning field bans, sowing paddy, preparation of land, harvesting, etc.

Social life

E-1	Are you a member of any kind of organization or society?
E-1-1	- What are they?
E-1-2	- Is it by community, NGO, government, foreigner?

Farmer Organization. Rural Development Society. Fisheries Society. Death Donation Society. Samurdhi Society. Sport Club. Children's Club. Youth Organization. Community Development and Distress Management Society. (All are government agencies.)

* Rural Development Society is an agency of DS office on village development. They organize Suramadhana. They also get contract from government for construction work.

* Contract works are done by Samurdhi, Rural Development Society, or FO.

* In some community, FO is strong, in others, Rural Development Society is strong. It's depends.

* Community Development and Distress Management Society is collaborating with DS office and police. Their role is to solve small dispute in the community and preparing for natural disasters.

* Youth Organization is not functioning everywhere; out of 36 GN division, only 6 are active. Their role is training youth and cultural activities.

E-3	Who are the government officers you encounter in your village?
E-3-1	- on what occasion?
E-3-2	- How often?

GN	at disputes on land; solving problems; at getting certificate	2days/week
APRA	at crop damage complain to check it and report it to relevant officers; at collection taxes for cultivation land; at solving dispute on land;	once/6 month, once/week

	providing information (not everywhere)	
Samurdi mobilizer	at Samurdi meeting; when obtaining food stamp; at savings and insurance (Samurdi Bank)	once/week; twice/week
Social Development Assistant Officer (DS office staff. No-connection with non-member)	children's club and youth organization activities	On request
AI	at agricultural programs; at distribution of plants; at special meetings	only in cultivation season.
Midwife	at health care and nutrition clinics; at pre-natal clinics	once/month, once/week
Colony Officer	at cultivation meeting; when problem arise on land	once/week
Police	at disputes on land and family problems; illicit liquor	once/week

E-4	Are there any NGOs are functioning in your area?
E-4-1	- what are they?
E-4-2	- What are the two main activities?

- World Vision: providing education facilities to children; providing subsidy for housing
- Sarubodaya: giving loans (very high interest-36%); maintaining pre-school
- Sanasa Bank: giving loans; savings
- EDIP: providing library facility for children; sport training
- CARE: toilet subsidy; subsidy for rainwater tank, under sanitary care and drinking water scheme.

E-6	What are the common conflicts in the village?
E-6-1	- How do you solve the conflicts?

Family problems, for land ownership to have a share.

By GN or Samathamoola Mandalaya (Village-level conflict settlement organization)

Crop damaged by cattle or goats. By GN, APRA, Police.

Land disputes. By GN, Colony Officer, Divisional Secretary.

Water problem. By GN, Irrigation Engineer.

Financial Problems (Borrowing and not giving back). By Police, Samathamoola

Drinking. By Police.

Experience

F-1	Have you got any training classes in your life?
F-1-1	- on which topic?
F-1-2	- By whom?

	Topic	Organized by	Sponsored by	Length
1	Leadership Training	Rural Development Society (RDS), DS office	World Vision	1 day
1	Rehabilitation of Disabled People	RDS, Trainer-Social Service Officer of DS		12 days
2	Agriculture and Business	Sarubodaya (SEEDS)		
2	Cropcultivation on Papaya and Grape	FO, Trainer-AI		
3	Leadership Training	RDS	World Vision	7 days

3	Inland Fishery Cultivation	SEWALANKA		2 days
4	Leadership Training	RDS	World Vision	
4	Crop Cultivation on Grape, Bananas, Paddy	Agriculture Department		
4	Samathamoola Mandalaya (Law)	Justice Service Commission (GO)		
5	Crop Cultivation	ASC		
5	Leadership Training	RDS	World Vision	3 days
6	Leadership Training	RDS	World Vision	
6	Entrepreneurship Training	Irrigation Management Div.		15 days
7	Crop Cultivation	Irrigation Management Div.		3-7 days
7	Irrigation Management	Irrigation Management Div.		
7	FO Management	Irrigation Management Div.		
7	Carpentry Training	Department of Small Industries		
8	Leadership Training	Samurdhi		
8	Leadership Training	Red Cross		
8	Malaria and Filariasis Control	Department of Health		2 days
9	Leadership Training	Samurdhi		
9	Drug Preventive Training	Lion Club		
9	Law Affairs	Police		
9	Child Abuse	DS		
9	Malaria and Filariasis Control	Department of Health		2 days
10	Inland Fishery	Ministry of Fishery		
10	Crop Cultivation	Department of Agriculture		
11	Leadership	Irrigation Management Division		
11	Food Processing	Agriculture Department		
11	Crop Cultivation	Irrigation Management Division		
11	Kitchen Management and Modified Stove*	Agriculture department Trainer-female AI		
11	Drug Prevention	Police		
12	Family Planning	MOH		
12	Entrepreneurship Training	Irrigation Management Div.		15 days
12	Crop Cultivation	Irrigation Management Div.		3-7 days
12	FO Management	Irrigation Management Div.		
12	Leadership Training	Samurdhi		

*worked as trainer on modified stove. Has done 3-4 demonstration in several areas. At the moment, 25-30 families are using that less-consuming firewood stove.

フィールドオフィサーとのグループワーク

1. 目的：

以下の点についてフィールドオフィサー間で話し合う。

- A. 活動する地域の問題
- B. フィールドオフィサーとしての活動上の問題
- C. A、B から特に問題と思われる点について

2. 方法：

- ① 一人 3 枚ずつメモ用紙を渡し、一枚に一つずつ問題点を箇条書きする（重要度の高い問題を一人 3 点挙げる）。
- ② 一つずつ読み上げながら、壁にランダムに張る。曖昧な表現は補足してもらう。
- ③ 似たような文章があれば、参加者の意見に従いグループ化する。
- ④ グループに名前をつける。
- ⑤ 一人 3 票ずつ投票権を与え、重要度の高いものに投票してもらう（複数投票可）。
- ⑥ 目立った課題についてフリーディスカッションをする。

3. 出席者：

【Hambantota】 15 名

【Suriyawewa】 10 名（午後 9 名）

【Lunuganvehera】 7 名（午後 6 名）

4. 結果

A. 活動する地域の問題

【Hambantota】 () 内は回答者の職務

順位	問題点
1	Roads and Irrigation development (Votes: 10) <ul style="list-style-type: none"> ● Improvement of agricultural road (Development assistant) ● Impermanent of irrigation canal systems (Technical officer) ● Rehabilitation of small tanks (Development assistant) ● Rehabilitation of small tanks (Technical officer) ● Development of roads (GN Sinbopura) ● Roads improvement for rapid urbanization (GN Badagiriya) ● Rehabilitation of small tanks and rural roads (GN Samodagama) ● Small tanks and irrigation canal maintenance (GN Siribopura) ● Improvement of Agri-roads (Technical officer)

	<ul style="list-style-type: none"> ● Rehabilitation of small tanks (Development officer) ● Improvement of canal systems (Development assistant) <p>道路と灌漑の状況:道路の建設、メンテナンスはDSの technical officer と planning officer の職務。リクエストは農民から直接、GNを通して、政治家からという3つのルートで上がってくる。リクエストは既にリストアップされている。その年の予算で事業が決まるので、計画的ではない。今年はタンクの建設（リハビリテーション）2本しかできない。</p>
2	<p>Environmental pollution (Votes: 6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Problem of disposal of solid waste (Divisional environmental officer) ● Pollution of public places by both pilgrims and locals (Divisional environmental officer) ● Poor management of solid waste at home level and dumping on road (Divisional environmental officer) ● Non availability of toilettes for people living along the coast (PHI) ● Lack of toilettes (GN Godawaja) ● Coastal pollution from drains and industries (Divisional environmental officer) <p>ごみ問題：特に幹線道路沿い。バスなどが止まるサービスエリア付近のごみがひどい。ゴミ箱を設置しても通りすがりの観光客などは使ってくれない。村ではビニール袋が散乱しているのが問題。これらが水をためて蚊の発生源にもなっている。村人は燃えるごみを各家庭で燃やしている。ハンバントータ近郊の地域では、街のごみ違法投棄場所となっている。街のごみは Urban Council が集めるが、キャパシティが小さい。</p>
2	<p>Improvement of health conditions in Badagiriya Hospital (Votes; 6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Poor of health services – (GN Badagiriya) ● Poor health facilities at Badagiriya hospital (Medical officer in charge) <p>視察メモ参照</p>
4	<p>Unemployment (Votes: 5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Need for employment oriented training (WDF Bank) ● Limited openings for youth employment (GN Siribopura) ● Need for self-employment for unemployed youth (GN Siamodagama) ● Unemployment (GN Siriyagama) ● No employment opportunities (GN Badagiriya) ● Creative self-employment for educated unemployed youth (Development officer) ● Improve economic conditions by creation job opportunities (GN Samodagama) <p>若者の失業：DSの Development officer が失業者のリスト（教育レベル別）を作っている。GNを通して情報を集めている。中学・高卒でも職に就けない。男は日</p>

	雇い、季節労働に競って出るのでこれらの労働につくのも難しい。水田を持っていても水がないので耕せない。農作業もない。女性はコロンボの縫製工場に行くことが多い。
4	<p>Malnutrition (Votes: 5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● High level of malnutrition due to poor awareness and poverty (Medical officer in charge) ● Mother and Child malnutrition (PHI) <p>栄養不良：貧困だから。お金がなくて食べ物が買えない。栄養に対する意識が低い。WDF は子供の体重測定や、母子に対して食料を配る (WFP のプロジェクト) 等の活動をしている。政府側は PHI と助産婦が栄養に対する啓蒙活動をしている。</p>
6	<p>Teacher training (Votes; 3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Non-availability of training facilities for day-care centres and pre-schools (Child rights improvement officer)
7	<p>Untreated water (Votes: 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Non-availability of water treatment plant (GN Siriyagama)
7	<p>Loan scheme (Votes: 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● No funds to purchase fishing equipment (GN godayaya) ● Need for Loans at low interest (WDF Bank)
9	<p>Housing (Votes; 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 20 % without permanent house (GN Godayaya)
9	<p>Threat of wild elephant (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Damage to property and cultivations by wild elephants (GN Siriyagama)
9	<p>Marketing of agricultural product (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Highly price fluctuating market condition (Statistical officer) ● Poor market facilities (WDF Bank)
9	<p>Child abuse/Rights (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Abuse of children and loss of child rights when mothers work abroad (Child rights improvement officer) ● Instances of child abuse (Medical officer) ● Children not attending school (Child rights improvement officer)
9	<p>Social value system (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Step to improve social economy and cultured aspects for women (Development officer) ● Spread of Alcohol and Tobacco (PHI) ● Drug and alcohol problem (Statistical officer)

【Suriyawewa】 *

* 「水関連問題」は最重要課題とみなすの認識が一致していたため、それ以外の問題についての課題を整理する目的で、このワークショップでは水以外の問題について話し合うことにした。

1	<p>Lack of Resources and Low income (Votes: 10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Low income (Assistant Director of Rural Development) ● Low income (SMF Bank) ● No regular income (Coordinating officer, GIDES) ● Poor economic conditions and low inclination to education (Divisional Environmental officer) ● Inability to have enough resources for education (Development Officer, DS Office) ● Inability to purchase upgraded animals for breeding (Veterinary Surgeon) ● Difficulty to promote advanced animal husbandry practices (Veterinary Surgeon)
1	<p>Lack of knowledge (Votes: 10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Low awareness among farmers (AI) ● Lack of awareness (Assistant director, Rural development) ● Non-awareness of new technology and Non-use (Technical officer, DS office) ● Lack of English knowledge and computer literacy (Development officer) ● Lack of business knowledge (SMF Bank) ● Lack of self-determination and positive thinking (Development officer) ● Poor house management (Coordinating officer, GIDES) ● Difficulty to promote improved methods of animal husbandry (Veterinary surgeon)
3	<p>Financial problems (Votes: 4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Lack of funds for implementation of project (Technical officer)
4	<p>Problems of government coordination system (Votes: 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Lack of coordination between organizations involved in development activities (Assistant Director, rural development) ● Non-implementation of a plan and integrated rural development program in the area (Assistant Director, rural development) ● Non-implementation of special program for women development (Divisional officer)
5	<p>Health problems (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Dental disease and nutritional deficiencies (PHI)
5	<p>Limited/reducing resources (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Reduction of livestock population due to land being used for other development project (Veterinary surgeon)
5	<p>Misuse of resources by people (Votes: 1)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ● Problems relating to soil conservation (AI) ● Problems relating to water conservation (AI) ● Wasteful use of pesticide (AI)
5	<p>Drugs and negative thinking (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Bad social environment and habits Ex; drinking alcohol (Development officer) ● Prevalence of drugs and smoking (Public Health Inspector: PHI) ● Lack of positive thinking and self-motivation (Development officer) ● Lack of personality of development (Development officer)
9	<p>Low income and bad habits (Votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Non-availability of water sealed toilette (PHI) ● Non-availability of sanitary toilette (Coordinating officer, GIDES)
9	<p>Lack of government support (Votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Non-maintenance of infrastructure works (Technical officer) ● Non- rehabilitation of tank system
9	<p>Market (Votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Problems of marketing of agricultural products (SMF Bank) ● Difficulties of marketing (Assistant director, Rural development)
9	<p>Poor road condition and transport (Votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Poor road conditions and transport (Technical officer) ● Roads in need of urgent repair as transportation of agricultural products is difficult (Development officer)

【Lunuganvehera】

1	<p>Water problems (votes: 8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Shortage of water (DO) ● No facilities for drinking water (RDO): current drinking water is from the dam, minor tanks and tap water around the dam. During the dry season, water wagons go around the water scarce area by the dept of water supply and drainage. ● Rehabilitation of minor tanks needed (TO) ● Facilities to supply drinking water to houses (LCD) ● Insufficient irrigation (RDO) ● Water problem (DA) ● Shortage of water for irrigation and drinking (LCD): settled land has no water therefore people move out. Only once in three-years has enough rainfall.
2	<p>Marketing and agriculture (votes: 5)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ● Low prices for agricultural products (RDO): no officer is in charge of marketing. Crops are bought by middlemen at low price. ● Problem of supplying inputs such as equipment, fertilizer and seeds (DO) ● Low prices for products (DO) ● Insufficient grazing lands for livestock (PSE): about 40% of farmers around the area rise from 25 up to 800 cows per farm. ● Crop damage by domestic and wild animals (RDO)
3	<p>Environment (votes: 4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Increasing problems of solid waste causing diseases (PSE): solid waste causes diseases. Plastic bags especially around the houses, boutiques and restaurants are the major problem. No collection system. ● Poor response from industries towards pollution (DEO) ● Destruction of natural resources (DEO) ● Low regard for environmental issues among people (DEO) ● Destruction of forests for farming (PSE): slash-and-burn farming is common in this area. ● Environment problem (DA): forest and animals ● Planning of rain water drainage (TO): especially at the rural area
4	<p>Health (votes: 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Facilities of drinking water, toilets and preventive health (DA)
4	<p>Land problem (votes: 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Problems of regularizing the encroachments (LCD)
6	<p>Road problems (votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Road problems (DA): need to be repaired ● Renovation work of rural roads (TO) ● Lack of access road to land property (LCD) ● Poor condition of roads connecting to main road (PSE)
6	<p>Social issues (votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Poor adoption of technology and political influence (DO) ● Low people's participation (DEO):for environmental activity. Peoples' awareness is poor in environmental problems. ● Renovation works of community centre (TO): Most of the community centres constructed in 1980s are need to be repaired on roof, walls and painting.

B. フィールドオフィサーとしての活動上の問題

【Hambantota】

順位	問題点
1	<p>Poor office facilities (Votes; 8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Problems of storage of data (Development assistant) ● Problem of collected data (Development officer) ● Insufficient office facilities (GN Godawaya) ● No facilities to store data (Technical officer) ● Lack of office facilities (GN Siribopura) ● Lack of computers to data analysis (Statistics officer) ● Lack of office facilities (GN Siriyagama)
2	<p>Insufficient funds (Votes; 7)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Insufficient funds for development projects (Development assistant) ● Insufficient funds (Technical officer) ● Insufficient funds to implement projects () ● Insufficient funds (Divisional Environment officer) ● Insufficient funds (GN Badagiriya officer) 3 ● Shortage of funds (Statistical officer) 1 ● No funds for development work (Divisional environment officer) 2 ● Insufficient funds (Development officer) 1
3	<p>Poor interest of participation of farmers (Votes: 7)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Poor participation of people (PHI) 3 ● Poor participation of people (GN Samodagama) 3 ● Negative view of people (Divisional Environment officer) 3 ● Low participation (WDF Bank) 2 ● Low community participation (GN Godayaya) - ● Difficulty of creating awareness (Divisional environmental officer) 3
4	<p>Not enough Transport (Votes; 6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Lack of transport facilities (GN Siribopura) - ● Poor transport facilities (GN Saarodagama) 1 ● Transport difficulties in reaching rural areas (Development officer) 2 ● Insufficient transport facilities (Technical officer) 3 ● Transport problems (WDF Bank) 1 ● Transport difficulties (GN Siriyagawa) 2 ● Transport problems (GN Godayaya) - ● Transport difficulties (Divisional environment officer) 1

	<ul style="list-style-type: none"> ● Transport difficulties () 3
5	<p>No incentives (Votes: 4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● No incentive (Development assistant) 3
6	<p>Shortage of sanitation equipment (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Shortage of machines/equipment for sanitary work (PHI) 1 ● Shortage of human resources (PHI) 2
6	<p>Poor coordination (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Poor coordination among institutions (GN Badagiriya) 2
6	<p>Changing administration (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Changing administration system (GN Badagiriya) 1
6	<p>Incorrect information (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Incorrect information given by farmers to find their objectives (Statistical officer) 2 ● Difficulties to collect data (WDF Bank) 3
10	<p>Outside intervention (Votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Political Intervention (GN Samodagama) 2 ● Influencing decisions (GN Sinpopura) -
10	<p>Subordinate support (Votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Poor support from subordinate staff (Divisional environmental staff) 2

【Suriyawewa】

1	<p>Poor in-service training (Votes; 10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Residential training on new technologies (AI) ● Lack of English knowledge (Development officer) ● Further education on project management monitoring and evaluation (Development officer) ● Lack of training on the relevant field (Coordinating officer, GIDES) ● Lack of opportunities for professional education (VS) ● Unsatisfactory flow of information from center to the field level (PHI) ● Lack of computer knowledge (Development officer) ● Insufficient computer knowledge (Development officer)
2	<p>Transport difficulties (Votes; 9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Transport difficulties (Divisional environmental officer) ● Low proper transport service for field visit (Divisional officer) ● Transport difficulties within the work area (AI) ● Transport difficulties in meeting farmers (AI) ● Transport difficulties (Development officer)

	<ul style="list-style-type: none"> ● Transport difficulties (Technical officer) ● Transport difficulties due to increasing cost (Divisional environment officer) ● Poor road conditions making accessibility of farmers difficulty ● Insufficient quantity of fuel issue for field visit (Veterinary Surgeon: VS) ● Insufficient quantity of fuel issue for field visit (PHI) ● Transport difficulties (PHI) ● Difficulties in covering remote village (SMF Bank) ● Insufficient travel allowances (Development officer) ● Insufficient travel allowances (Divisional environmental officer)
3	<p>Shortage of equipment (Votes: 6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Shortage of training equipment (AI) ● Shortage of training equipment and facilities (AI) ● Shortage of training equipment (Divisional environmental officer) ● Insufficient resources for office (Development officer) ● Insufficient office equipment (VS) ● Insufficient training equipment (VS)
4	<p>Shortage of officers (Votes: 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Shortage of officers to cover the field work (Coordinating officer, GIDES) ● Shortage of officers (VS) ● Larger work load due to shortage of workers (SMF Bank)
5	<p>Housing for officers (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Lack of official residences for officers (VS)
6	<p>Financial problems (Votes:1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Non-availability of funds for development work at the proper time (Assistant director of Rural development) ● Non-availability of funds to implement field level projects (Coordinating officer, GIDES)
6	<p>Administration system (Votes: 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Lack of functional administrative system to reach down to the village level (VS)
8	<p>Difficulty of changing the mind/habits of farmers (Votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Many farmers caught up in the loan cycle (Coordinating officer, GIDES) ● Difficult to change the mind of people to implement a proper development program (Development officer) ● Low level of positive thinking (Technical officer) ● Poor application of the techniques following farmer training (Environmental officer)
8	<p>Low participation by farmers (Votes: 0)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ● Weakness in the formation of farmer organization (AI) ● Difficulty in gathering for training ● Community participation limited to few farmers (Technical officer) ● Poor participation of community (Technical officer) ● Low participation due to poor income among farmers (Assistant director, Rural development) ● Non-punctuality of members of farmer groups (SMF Bank)
--	--

【Lunuganvehera】

1	<p>Salary (votes:7)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Low remuneration and no allowance is paid (LCD) ● Low remuneration (RDA)
2	<p>Transport (votes:4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Lack of transport facilities (RDO) ● Transport difficulties (DEO) ● Transport problem (DA) ● Transport difficulties (PSE) ● Lack of transport (TO)
3	<p>Funds problem (votes: 3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Insufficient funds to organize environment programs (DEO) ● Problem of funds (DA) ● Not enough funds for activities of the rural development society (RDO) ● Fund problems (PSE)
4	<p>Political and legal problems (votes: 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Problem of encroachers and demand for unlawful permits (LCD): 90% of this area is the state land. Therefore high demand for limited land pushes people to unauthorized settlement. ● Problems of implementing the legal orders on encroachments (LCD) ● Political intervention (LCD) ● Disregard for legal follow up action (PSE) ● Difficulty of implementing legal control (DEO)
4	<p>Construction problems (votes: 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Lack of knowledge on new technology (TO): e.g. Computer, new technique ● Lack of construction machines and equipments (TO) :currently buying from Matara ● Lack of skilled labor (TO) :esp. village masons and carpenters

6	<p>Job satisfaction (votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Poor job satisfaction as needed development activities cannot be implemented (RDO)
6	<p>Coordination problems (votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● No coordination between institutions at DS and village level (DEO): the coordination committee for environment is organized by department of Wildlife, environment, local authority, health and agriculture. ● Problems of coordination among officers in data collection (DA): institutions don't give the data in time. ● Problems of coordination among institutions (PSE)
6	<p>Information problems (votes: 0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Difficulties in collecting correct data (DA)

C. フリーディスカッション

【Hambantota】

Why farmers do not come to our meetings?

- Meeting time is decided according to officers' convenience not to farmers'
- Farmers think that they don't benefit directly from the meetings.
Because
 - They feel they are deceived as the project does not take off afterwards
 - Selection of the beneficiaries are not fair, e.g. Samurudhi
 - Lots of promises had been made without materialising
 - Misuse of collected money by the elected representatives of the implementing organisation among farmers
 - No lunch or refreshment is provided
 - Too many organisations are approaching them for just research purpose
- Farmers attend more than 30 meetings per year!
 - E.g.: Samurdhi, Women's society (these two are active), Farmers Organisation, Rural Development society, Donation society, multiple meetings for loans by NGOs, Youth Club, Temple meeting
- Some projects collapsed because they do not reflect farmers' views in the designing stage
 - Eg1: Town drainage system project by Road Development Authority has failed because field officers and beneficiaries were not consulted at the design stage
 - Eg2: Small tanks were rehabilitated by a NGO under IRDP were technically incorrect. It was sluice design and too large command area—insufficient water

for irrigation

- Eg3: Thuru- Sevena project of Min. of Rural Economy. –design of shops made in Colombo did not suit the local conditions so that no one take over, no one interested after construction completed.
- Government projects are not reliable. If the political situation changes, projects also stop at the same time without considering process of the projects.
- No coordination among ministries
- No coordination between Colombo and Hambantota
- Political intervention
- Lack of monitoring
 - It is essential that funding agency has officers to involve in design, supervise implementation and monitor the project along with farmer group and officers: eg. Farmers' contribution was estimated far low, different from estimation for contractors, which discourage farmers
 - All farmers in the village should constituted to one farmers organisation under the project
 - Construction works should be done with farmers organisation
 - Elected farmer representatives, at least 2, should participate in the village level coordination meetings (with members representing the target farmer group within the villager)

[Suriyawewa]

Why farmers are not coming to the meeting/ do not participate to the project?

- Farmers are not getting benefits from the project
- Uniformed projects by the government/ not matching farmers' needs
- Benefits are not distributed equally among farmers so that the powerless people are reluctant to participate
- Many organisation do the project at the same time
- No coordination among the field/village level officers
- Project duration is not long enough
- Lots of organisations conduct only researches without benefiting farmers (researches but no projects) therefore when we go to the field farmers would not come anymore
- Farmers cannot wait for long term benefit, e.g. Reforestation
- Some organisation spoiled farmers by giving many subsidies to the farmers

➔ Coordination is needed to get more participants

- Among AI, Samurudi, GN, ARPA, NGOs, Uni.
- We need to consider Poya day, farmers' other meeting days, seasonality (difficult to get farmers in cultivation and planting seasons), Pola (market) day (Saturday and Sunday), and Friday (because farmers are busy preparing for Pola day)

What kind of training do we need?

Suriyawewa のワークショップに参加したフィールドオフィサー10人に聞いたトレーニングの希望リスト

職種	第一希望	第二希望	第三希望
Assistant Director of Rural Development	英語・日本語	マネージメント	新技術 国内外の農村開発事例
Divisional Officer	英語	コンピューター	プロジェクトマネージメントと評価法
Development Officer	コンピューター	英語	プロジェクトマネージメント、モニタリング、評価法
Technical Officer	コンピューター	英語	リーダーシップ
Agricultural Instructor	訓練に使うオーディオビジュアル機材の使用法	近代農法	英語
Agricultural Instructor	新農業技術	オーディオビジュアル機材の使用法	コンピューター 英語
Environment Officer	コンピューター	環境に配慮した農業実践方法	新しい農業技術
Public Health Instructor	コンピューター	英語	法律
NGO SMF bank	コンピューター	英語	起業促進とビジネス マネージメント
NGO GIDES	家計管理、Social Mobilisation	コンピューター	英語 新技術

なぜ英語の訓練が必要か？

①我々の必要な情報は英語のテキスト、マガジンに書いてあるから。インターネットからも情報を入手したいから。

→ 情報入手のためならば、シンハラ語による研修を増やす、テキストをシンハラ語に翻訳するなど対応可能だという結論に達した。

②外国人と一緒に働く機会が多いから。通訳を介しないでやり取りしたい。

10人中3人を省いてみな外人と働いた経験あり。

一緒に働いた団体リスト：World Vision, Basic Needs (NGO from UK), Japanese, Amda, CARE international, Sewa Lanka, SEEDS, Chinese Children's Fund, Christian organisation, University of Peradenia

【Lunuganvehera】

DS レベルのコーディネーション委員会は何か？

Coordination Committee : DS 内すべての関係機関のトップの委員会。月に一度集まる決まりだが、通常は3ヶ月に一回くらい。一年に一回の時もある。GA ミーティングに合わせて、その前に集まり、各機関が GA ミーティング用の活動報告をする。委員会の代表者は政治家。Secretary が DS。委員は Department of Police, Highways, irrigation, environment, survey, education, agriculture, land, health, public transport, ASC, PS 等から 75-100 人くらい。トップが政治家なので、参加率はよい。

Divisional Day Committee : **Coordination Committee** の下級官僚版。同様の機関が集まる。委員 60 人くらいで毎回の参加者は 50 人くらい。

Divisional Agricultural Committee : **Farmers organisation** の代表らと GN, Samurudhi, ASC の DO, APRA, AI 等関係機関の委員 100 人くらいで毎回の参加者は 75 人くらい。

Divisional Environment Committee : 委員 11 人で毎回の参加者は 5-6 人。

以下、セクターごとにある。

Development Officer はすべての調整委員会に入っている。各委員会は月に一度ミーティングをしているが出席率が悪い。

出席率が悪いため情報が行き届かず、コーディネーションできていない。

なぜオフィサーたちの会議への出席率が低いのか？

- トランスポートの問題。バスがない、時間通りにこない。
- **Invitation letter** が行き届かない。
- **Officer** が研修や他の会議に出ている。
- **Officer** は法廷弁護人になることも多い。
- 私用がある。
- DS の職員は毎回出席するのに、DS 以外の機関の **Officer** が出てこない。
- 時間を守るなどの規律がなっていない。意識が低い。
- 仕事に対する達成感、満足度が低い。
- 自分がミーティングに出席することが必要だという認識がもてない。出席しても

しなくても同じだから。意見を言う場でもない。

- インセンティブがない。ランチも出ない。
- ミーティングは **One Man show** だから出てもつまらない。1 人の人がしゃべって終わり。今日のようなミーティングはよい。一人ひとりの意見が反映されるから。
- 会議に出ても問題は解決されない。

GA→DS→GN という縦のラインは、支持系統が一本なのでコミュニケーション、コーディネーションはうまくいっている。しかし GN レベルの横の調整委員会は、ARPA、Samurudhi、PS 等それぞれに別の縦のラインがあるため、調整するのが難しい。

List of Duties of Agriculture Research and Production Assistant (ARPA)

1. Collection of all agricultural data of the Division, and prepare Maps and charts.
2. Preparation of the Annual Agricultural Implementation Plan for the Division.
3. Ensure that all Paddy lands in the Division are cultivated.
Maha-Paddy
Yala-Paddy and others
4. Make arrangements to hold the seasonal Agriculture Meeting (Kanna Meeting) in accordance with the Agrarian Services Act (ASA)
5. Minor Irrigation/ Canals
5-1 Get Repair/maintenance done as stipulated in ASA
5-2 Take necessary action where the maintenance work is not carried out.
6. Carry out the maintenance work through farmer participation with assistance from the relevant Departments.
7. Protection of minor irrigation works, (as stipulated in the ASA)
8. Assist in supplying seed paddy and other planting materials.
9. Assist in supplying fertilizer, agro-chemical requirements.
10. Assist in Supplying agricultural equipment.
11. Schedule the utilization of tractors owned by the farmer organization.

Projects

12. Assist the field demonstration program on seed paddy.
13. Assist other field demonstration programs.
14. Assist to implement the Integrated Pest Management program.
15. Introduction and maintenance of crop production Programmes without the use of fertilizer and agrochemicals.
16. Assist programs on post-harvest technology activities
17. Promote growing of vegetables on the bunds of paddy fields
18. Promote collection of rain water and its use in agriculture.
19. Introduce and Implement nutrition programmes.
20. Promote growing of medicinal plants.

Home Garden

21. Establishment, extension and maintenance of Home Gardens (as a step towards improvement of house-hold economy).
22. Promote growing of crops to meet house-hold needs.
23. Start special Home Garden programs for housing schemes e.g. promotion of growing crops in limited space using pots.
24. Supply of planting materials for above projects.
25. Start programs on compost making, and promote use and selling surplus compost 26. Promote growing of fruit crops, recommend and supply planting materials (Mango, Orange, Guava, Rambutan, Banana etc.)
27. Carry out demonstrations to promote floriculture 28. Supply of bee colonies and boxes to promote bee-keeping.
29. Promote establishment of plant nurseries.
30. Introduce mushroom cultivation.

Extension Activities

31. Assist farmers to obtain subsidies for growing of export crops, and take follow-up action.
32. Assist farmers to obtain coconut subsidy and follow-up.
33. Assist farmers to obtain cashew subsidy and follow-up.
34. Assist farmers to obtain rubber subsidy and follow-up.
35. Assist to introduce fresh-water fisheries.

36. Attend to works associated with Animal Husbandry. Arrange for artificial insemination programs
37. Assist in obtaining aid granted for construction of Agro-wells, and ensure cultivation.
38. Maintenance of the building and the premises of the Govi-Sevana (Govi-Sevana is the village community centre)
39. Assist farmers to carry out banking activities

Legal Activities

40. Actions associated with uncultivated paddy lands and uplands (under ASA).
41. Action against unauthorized filling for other use, such as for constructions, in paddy lands (under ASA).
42. Collection of the Paddy land tax (under ASA).
43. Establishment, registration, strengthening of farmer organization (under ASA).
44. Action on the damages caused to crop and minor irrigation works by stray animals (under ASA).
45. To assist the farmer companies.

Marketing

46. Collect data on the agricultural production surpluses in the area.
47. Provide information on the producer, location and the quality of such surplus produce.
48. Work associated with offering the surplus produce as end products to the market (through farmer organizations/farmer companies).

Social Security

49. To encourage farmers to join in the farmers pension scheme.
50. To promote farmers to participate in Health Insurance and other Agricultural Insurance programmes.

Environment

51. To take step to establish and protect forests.
52. Protection of the water-shed and fresh water springs

Training Activities

53. To work as the village level coordinator for all training activities relevant to agriculture.
54. To solve the day to day conflicts on agricultural activities/present these issues to relevant offices and coordinate
55. To assist in the surveys/ census on agricultural activities conducted in the division.
56. Any other duty assigned by the Commissioner of Agrarian Services or his authorized officer

Cultural Activities

57. Organize functions, ceremonies, rituals that are traditionally and/or culturally tied up with the agrarian society.
58. Collection and preservation of ancient artefacts associated with agriculture, and handing over such items to the Museum.

都市開発給水省国家給排水委員会ハンバントータ事務所のパートナーNGO

2004年6月現在

1. Sewalanka
2. Swayanrekia
3. Giruwapathuwa Community Development Square
4. Jawimana South Rural Development Foundation
5. Rural Friends
6. Green Logistist Association
7. Rekawa Development Foundation
8. Sarana Foundation
9. Janashakthi Praja Adhara Organization
- 1 0. Institution for Development of Community Strength
- 1 1. Youth Enterprises Information Center
- 1 2. Ruhuna Rural Ladies Organization
- 1 3. Lower Uva Development Center
- 1 4. Human Resource Environment Protection Organization
- 1 5. GUIDE

保健セクターの末端レベルでのサービス

公衆衛生監視員及び CD の医師からの聞き取り、及び CD の視察を行い、また住民からの聞き取り等と合わせて、保健セクターの末端レベルでのサービスについて下記にまとめた。今回の現地調査では、公衆衛生助産師からの聞き取りが実施できなかったため、公衆衛生助産師の活動については、住民からの聞き取り及び資料からの情報のみとなっている。

公衆衛生監視員

スリヤウェワ郡でのワークショップ開始前に公衆衛生監視員から活動内容等について聞き取りを実施することができた。公衆衛生監視員は、伝染病の予防、食品衛生、環境衛生、学校での集団検診、学校・村・クリニックでの予防接種などを行っている。環境衛生に関しては、特に都市部を中心に、住民の苦情などにも対応する。また、これまで都市部においては、家の建設前に衛生基準に適合しているかの検査をしていたが、政策変更によって全戸検査となったので、農村部においてもその検査を行うこととなった。

学校での集団検診は、公衆衛生監視員、保健医務官、病院の医師、歯科治療士（保健医務官の下で、主に歯科検診を行うスタッフ）などで行う。200名未満の学校では全員に、200名以上の学校では1年、5年、7年の3学年を対象に行っている。

トイレ普及に関しても、重要な役割を担っている。州評議会が、トイレ普及に関しては、ハンバントータ県に年間100万Rs.の予算をつけており、一つの保健医療サービス地域あたり10万Rs.、公衆衛生監視員1人あたり25,000Rs.程度の年間予算となる。ウォーター・シール式のトイレ建設には10,000～15,000Rs.程度かかるが、この予算の中から、一世帯あたり3,000Rs.程度をトイレ建設の補助金として後払いする。また、NGOや他の組織もトイレ普及の活動を行っている。

県に52人いる公衆衛生監視員のうち、8人はマラリア対策が専門で、村で特別クリニックを開いて、発熱している人の血液を採取したり、蚊帳の配布をしたり、薬剤の散布をしたりしている。

公衆衛生監視員は全て男性で、一目でそれとわかるカーキ色の制服を着用している。環境衛生の問題（ゴミ、排水）は、住宅が密集している地域ほど大きいようである。公衆衛生助産師より人数はかなり少ないと思われるが、予防接種や学校での集団検診など、住民と接する機会は少なくない。また、トイレ普及に関しては、重要な役割を果たしていると思われる。また、FOの会合で衛生の話をしたり、WDFの会合に参加したり、と他の機関の会合にも参加して、協力して活動している。例えば、マラリア対策の公衆衛生監視員が、マハベリ開発庁現地事務所の方でどこかの水路の水が止まると聞くと、そこで薬剤散布などの活動を行ったりしている。

公衆衛生助産師

公衆衛生助産師は、最も住民に近い場所でサービスを提供している保健医療業務従事者である。担当地区内に居住し、事務所を持つこと、となっており、家庭訪問と地区との連携が重視されている。仕事の内容は、妊婦のケア、産後のケア、乳幼児のケア、家族計画、クリニック（妊婦検診）、などである。クリニックの際には、赤ちゃんのケアや栄養、出産についての教育も行っており、情報が実際的なので、実践しやすい、との意見もあった。地域によっては、妊婦がいれば月に二度ほど家庭訪問しているところもあった。

家庭訪問については、ばらつきもあるようで、妊婦検診の際に助産婦に会い、健康教育を受けたが、家庭訪問はなかった、と言う女性が多い。また、公衆衛生助産婦がカバーしきれていない地域もあるようで、公衆衛生助産婦を見かけるのは6ヶ月に1度程度、という村もあった。ただし、基本的に、クリニックは月に一度開催されており、農民がGN、サムルディ・オフィサーの次に頻繁に会う政府職員として挙げたのが公衆衛生助産師である。公衆衛生助産婦がWDFの会合などで話をしたりすることもあり、他の機関と協力しながら、活動を行っている。

ボランティア

州保健サービス局長補佐によると、スリヤウェワ郡にモデルケースとして、母親をボランティアとして **Mother's Volunteer Organization** を作り、うまくいった例があるそうである。以前は、学校を卒業したばかりの若い女性をボランティアとして訓練し、コミュニティでの健康教育を実施しようとした事があったが、現在は縫製工場等で仕事が見つかるので、難しくなったため、対象を母親として成功した例である。

実際に、ボランティアには会わず、上記の話を他のところから聞く機会もなかったが、WDFのメンバーがクリニックの人集めをしたり、身長・体重測定の手伝いをしたり、などは行われている。住民が保健サービスの末端の一部に関わっている例であると言えるであろう。

Central Dispensary (CD)

ハンバントータ郡のワークショップの開始前にハンバントータ郡の **Bandagiriya Central Dispensary** の医師から話を聞くことができ、**Central Dispensary (CD)** の視察も行った。このCDは、20コロニー、8,000世帯ほどを対象にしている。病院の診察時間は、朝8時から昼12時、午後2時から4時である。一日の患者の総数は130名程度で、多くは、筋肉痛、マラリア、熱、下痢（特に雨季）、農具による怪我、蛇咬傷などである。それ以外にも、一週間に一度心臓疾患や高血圧の人を対象にしたクリニックを開き、また一週間に一度産前検診クリニックを開いている。産前検診は、ほぼ100%の人が受診しているが、初産のみ、知らないことがあるため、公衆衛生助産師が声をかける。第二子からは、自分で進んでくるので、働きかける必要はない。公立病院なので、薬や診療は無料である。

ここは、アユールベータ・クリニックの一部を間借りして、CD としているため、診察室が一部屋と、調剤室が一部屋だけの非常に小さな CD である。スタッフは、医師の他は中学校を終了した 18 歳と 24 歳の女性のボランティアが 2 名だけである。産前検診クリニックの際には、公衆衛生助産師が 2 名やってくる。ボランティアに対するトレーニングは特になく、オンザジョブトレーニングであるが、現在では簡単な傷の手当てや薬の処方を行っている。

滅菌器や分娩台などはなく、出産は、緊急でない限りハンバントータの病院で行う。ただし、救急車などはないので、ハンバントータへ移動する際には自力で交通機関を見つけなければならない。診察台もなく、唯一あったベッドのマットレスが、先週の出産で汚れたため処分してしまい、診察する際に横になる場所もない。ベッドのマットレスは、村人に寄付してもらおうと考えている、ということであった。

公立の病院の医師は、病院の診察時間外にクリニックを開くのが普通であるが、この医師も午後 4 時から自宅でクリニックを開いていた。CD では、サービスが無料であるが、患者数と診療時間から計算すると、1 人あたり 3 分程度しか診療にかけられず、薬なども不足している。自宅のクリニックでは、自分で購入した薬もあり、診療時間もかけるが、有料となる。富裕層の中には、医師の自宅のクリニックを選ぶものもいるが、具合が悪くなったときに行くクリニックは公立のものをあげる農民がほとんどであった。

フィールドオフィサーの職務分掌

Designation	District officer level			Divisional officer level			TO			DEO			other officers			Divisional Level			ASD			VSO			Health			NGO			GN		
	Assistant director (rural development provincial council)	DO (SPC)	DO	DO	DO	RDO	TO	TO	TO	Divisional Environmental Officer (central environment Authority)	Divisional Environmental Officer (central environment Authority)	Divisional Environmental Officer (DS)	Divisional environmental officer	Development Assistant (Environment) PS	Statistical Officer (Census and statistic dept)	child rights promotion officer	Colonisation officer (Land Commissioner's Dept)	Development Assistant (DS)	Development Assistant (DS)	Development Officer (ASC)	Agricultural Instructor (agriculture dept)	Veterinary sergeant (Dept of Animal Production and Health)	Medical Officer in Charge (Badagiriya, Dept of Health)	Public Health Instructor (DDHS office)	PHI (dept of Health, Urban council)	Bank Development Assistant (WDF)	Coordinator (GIDES)	GN Badagiriya	GN DCO	GN Samodagama DCO	GN	GN	
District	Suriyawewa	Suriyawewa	Suriyawewa	Hambantota	Lunugavehera	Lunugavehera	Hambantota	Hambantota	Suriyawewa	Hambantota	Hambantota	Suriyawewa	Lunugavehera	Lunugavehera	Hambantota	Hambantota	Lunugavehera	Hambantota	DO	AI	AI	MOIC	PHI	PHI	PHI	NGO	NGO	GN	GN	GN	GN	GN	
Working experience	14yrs	5yrs	5yrs	10yrs	5yrs	3yrs	13yrs	2.5yrs	2yrs	2mth	11mth	3yrs	5yrs	2.5yrs	5yrs	15yrs	5yrs	4.5yrs	4yrs	3yrs	6yrs	1yr	4yrs	5yrs	13yrs	9mth	12yrs	26yrs	23yrs	3yrs	13yrs		
1 Promotion of: Home garden	✓ grant loans	✓ coordination	✓ coordination	✓ when fund is received				✓ construction of Agric wells								✓	✓ money problem		✓ DO, AI		✓	✓	✓	✓ to promote nutrition in the family	✓ by special project division	✓ grant loans	✓ assist APRA	✓ assist APRA	✓ assist APRA	✓	✓		
2 New crops					✓											✓				✓ AI	✓	✓ new breeds			✓ by special project division								
3 Agricultural techniques					✓															✓ AI	✓	✓ livestock			✓ by special project division								
4 Livestock																						✓			✓ by special project division	✓ grant loans							
5 Inland fishing/ aquaculture	✓ grant loans							✓ construction of reservoirs and minor tanks																	✓ by special project division								
6 Food processing (for home consumption)	✓ grant loans and training																	✓ only home			✓	✓ related to livestock	✓	✓	✓ by training division								
7 Joint purchasing					✓																✓	✓ through goats farmers association			✓ by women organisation								
8 Sanitation	✓ training	✓ coordination	✓ coordination		✓			✓ house garbage management						✓							✓	✓ related to livestock	✓	✓ in collaboration with other organisations	✓ by special project division	✓ work in collaboration with other organisations	✓	✓	✓	✓	✓		
9 Environment (tree planting, firewood)	✓ instruct and help		✓ coordination		✓			✓ not implemented in a significant scale	✓	✓ school tree planting and clearing	✓ shortage of required funds	✓				✓					✓	✓ related to livestock	✓	✓	✓ by special project division	✓ work in collaboration with other organisations	✓	✓	✓	✓	✓		
10 Cooking stove																				✓ AI	✓	✓ biogas			✓ by special project division								
11 Modified kitchen			✓ coordination																						✓ by special project division								
12 Immunisation																						✓	✓	✓	✓ by special project division								
13 Maternal health																						✓ lack of facilities	✓ Public Health Matron and Deputy Director Health Service	✓	✓ by special project division								
14 Family planning			✓ awareness																			✓	✓ PHM and DDHS	✓	✓ by special project division								
15 Loan system	✓ giving loans		✓ women organisation	✓ self financing women's	✓ shortage of funds																✓ related to agriculture	✓ related to livestock	✓	✓	✓ by special project division	✓ from office	✓	✓	✓	✓	✓		
16 Saving system	✓ giving instruction		✓ samurdi																						✓ by special project division	✓ from office	✓	✓	✓	✓	✓		
17 Community library	✓ helping them		✓ samurdi																						✓ by special project division	✓ from office	✓	✓	✓	✓	✓		
18 Farmers' organisation	✓ helping them		✓ office level																	✓ DO	✓	✓			✓ by special project division	✓ from office	✓	✓	✓	✓	✓		
19 Agricultural cooperatives																									✓ by special project division	✓ in Namadagawewa schools	✓ help in implementation	✓	✓	✓	✓		
20 Children's Club	✓ organising their club	✓	✓ samurdi					✓ environmental pilot project with the children environment clubs (primary classes)	✓	✓ school environmental groups					✓ child rights, savings										✓ by special project division	✓ in Namadagawewa schools	✓ help in implementation	✓	✓	✓	✓	✓	
21 Youth Club	✓ organising their club		✓ youth officer																		✓ working with Youth Farmer Federation	work with them			✓ by bank development division	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
22 Women's Society	✓ organising their club		✓ coordination	✓																	✓ working with Women's Farmer Federation	work with them	✓ PHM		✓ by bank development division	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
23 Elderly Club	✓ organising their club		✓ office level																					✓ by special project division	✓ help in implementation	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
24 Elderly support activities	✓ organising their club																					✓ with NGO Help Aged	✓	✓ by special project division	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
25 Cooperative cooking																								✓ by training division									
26 Extermination of mosquitoes and parasites			✓ office level																		✓	✓ related to animals	✓ lack of facilities	✓	✓ by special project division	✓ help in implementation	✓						
27 Provision of basic medicines																					✓ for the crops	✓ for animals	✓ service is poor due to lack of facilities	✓	✓ in collaboration with other organisations								
28 Promotion of herbal medicines																					✓ E.g. Use of neem extract for	✓ for animals			✓ by special project division	✓ help in implementation							
29 Cooperative clean up in the community	✓ Shamadana activities		✓ coordination					✓	✓	✓ collect disposed plastic through voluntary works, create awareness											✓ for plant pots		✓ through Sramadana	✓	✓ by women's organisations								
30 Agricultural marketing																					✓ related to livestock					✓ help in implementation	✓	✓	✓	✓	✓		
31 Others		✓ personality development			✓ community organisation			✓ solid waste management	✓ solid waste management														✓ farmers' health			✓	✓						
32 Training in: Cooking			✓ in awareness program for women society																	✓ AI	✓ e.g. Sweets				✓ by special project division								
33 Nutrition			✓ in awareness program for women society	✓ done at women's society level																		✓ about nutritious food	✓ nutrition for livestock related to livestock products for school children	✓ issue of Thripasha	✓	✓ by special project division							
34 Adult literacy	✓ coordinating and discussing		✓ funds not allocated																						✓ by training division								
35 Sewing / dress making	✓ expecting to start		✓ funds not allocated															✓ only home							✓ by special project division	✓ help in implementation	✓						
36 Preventive health			✓ funds not allocated											✓ insufficient funds								✓ for crops	✓ for animals	✓ lack of facilities	✓	✓ by special project division	✓ help in implementation	✓					
37 Awareness creating			✓ maintenance of enterprises		✓			✓ training of environment pilot project	✓ importance of environment protection	✓ environment and development	✓				✓ programme on child rights						✓ watershed management	✓ related to new technology	✓ mothers clinics	✓	✓ by training division	✓ planning to start mental health education							
38 Household accounts / book keeping			✓ maintenance of enterprises																			✓ related to farmers association			✓ by special project division	✓							
39 Others		✓ child literacy	✓ project development																		✓ for agricultural new techniques	✓ new technology for livestock	✓ training on first aid to school children										

✓:主たる業務としておこなわれている
 ✓:従たる業務で、一部条件付で実施している

フィールドオフィサーの職務分掌

Designation	District officer level				Divisional officer level				TO				DEO				other officers				Divisional Level				ASO				VSO				Health				NGO				GN			
	Assistant director (rural development provincial council)	DO (SPC)	DO	DO	DO	RDO	TO	TO	TO	Divisional Environmental Officer (central environment Authority)	Divisional Environmental Officer (central environment Authority)	Divisional Environmental Officer (DS)	Divisional environmental officer	Development Assistant (Environment) PS	Statistical Officer (Census and statistic dept)	child rights promotion officer	Colonisation officer (Land Commissioner's Dept)	Development Assistant (DS)	Development Assistant (DS)	Development Officer (ASC)	Agricultural instructor (agriculture dept)	Veterinary sergeant (Dept of Animal Production and Health)	Medical Officer in Charge (Badagiriya, Dept of Health)	Public Health Instructor (DDHS office)	PHI (dept of Health, Urban council)	Bank Development Assistant (WDF)	Coordinator (GIDES)	GN Badagiriya	GN DCO	GN Samodagama DCO	GN	GN												
District	Suriyawewa	Suriyawewa	Suriyawewa	Hambantota	Lunaganvehera	Lunaganvehera	Hambantota	Suriyawewa	Hambantota	Hambantota	Suriyawewa	Lunaganvehera	Lunaganvehera	DA E	SO	Hambantota	OO (LCD)	DA	DA	Hambantota	DO	AI	Suriyawewa	Suriyawewa	MOIC	Hambantota	PHI	PHI	Hambantota	13yrs	9mth	12yrs	26yrs	23yrs	3yrs	13yrs								
Working experience	14yrs	-	5yrs	5yrs	10yrs	5yrs	3yrs	13yrs	2.5yrs	2mth	11mth	3yrs	5yrs	2.5yrs	5yrs	15yrs	5yrs	4.5yrs	4yrs	DO, AI	DO, AI	3yrs	6yrs	1yr	4yrs	5yrs	13yrs	9mth	12yrs	26yrs	23yrs	3yrs	13yrs											
40 Small business / income generation : Agriculture	✓ giving loans		✓		✓															✓ DO, AI	✓	✓ related to livestock products			✓ by special project division	✓ in office, by granting loans	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
41 Food processing			✓	done at women's society level																	✓	✓			✓ by training division	✓ in office, by granting loans	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
42 Agro-processing									✓ recommendation for issues of environment															✓ inspection and advice			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
43 Home garden			✓ cultivation program																✓ DO, AI	✓	✓				✓ by special project division	✓ in office, by granting loans	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
44 Livestock			✓ loan program																						✓ by special project division	✓ help in implementation	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
45 Handicraft																									✓ by training division	✓ in office, by granting loans	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
46 Boutique/ Restaurant																								✓ inspection and advice		✓ by training division	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
47 Others																									✓ bank	✓ help in implementation	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
48 Development / Rehabilitation / Management of: Minor tank			✓ coordination	when decentralised budget funds are received on condition with contractors		✓	✓ supervision	✓ technical advice, planning and estimate preparation										✓ coordinating with contractor (farmer)	✓ DO	✓	✓ by water shed management programme				✓ by special project division	✓ help in implementation	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓								
49 Well	✓ giving aids for annual budget		✓ coordination	when decentralised budget funds are received on condition with contractors		✓	✓ supervision	✓ technical advice, planning and estimate preparation										✓ coordinating with contractor (farmer)	✓ DO	✓			✓ chlorination of well water	✓ by special project division	✓ outside Suriyawewa DS area	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓									
50 Irrigation canal			✓ coordination	when decentralised budget funds are received on condition with contractors			✓ supervision	✓ technical advice, planning and estimate preparation										✓ coordinating with contractor (farmer)	✓ DO	✓	✓ by water shed management programme				✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓									
51 Toilet			✓ coordination	when decentralised budget funds are received on condition with contractors		allocation are not enough		✓ technical advice, planning and estimate preparation										no funds						✓ affirm payments of grants after inspection of toilets	✓ construction, provision of aid	✓ by special project division	✓ outside Suriyawewa DS area	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
52 Rain water collection tank			✓ with GIDE			allocation are not enough		✓ technical advice, planning and estimate preparation												✓ by water shed management programme				✓ by special project division	✓ project completed	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
53 Community centre	✓ giving aids for annual budget		✓ assist in implementation with gov's funds	when fund is received	✓	✓	✓ supervision	✓ technical advice, planning and estimate preparation										✓ coordinating with contractor of farmer	✓ DO	✓					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓									
54 School			✓ assist in implementation with gov's funds				✓ supervision	✓ technical advice, planning and estimate preparation															✓ school health activities																					
55 Day care centre			✓ assist in implementation with gov's funds												✓								✓ sanitation																					
56 Pre-school	✓ giving aids for annual budget		✓ assist in implementation with gov's funds		✓		✓ supervision						✓		✓									✓ health and sanitation activities	✓ by special project division	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
57 Health post/ community dispensary							✓ supervision	✓ technical advice, planning and estimate preparation															✓ lack of facilities	✓ with provincial health ministry	✓	✓ help in implementation	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓										
58 Pharmacy																																												
59 Drainage								✓ technical advice, planning and estimate preparation													✓ by water shed management programme																							
60 Forest			✓	when decentralised budget funds are received on condition with contractors					✓ protected by the forest conservation officers	✓ reforestation with schools and other organisations											✓ by water shed management programme												✓	✓	✓									
61 Road	✓ construction by Sharmadari by rural development society		✓ through assisting organisation with gov's allocated funds		✓	allocation are not enough	✓ supervision	✓ technical advice, planning and estimate preparation					insufficient funds					✓ coordinating with contractor of farmer	✓ DO	✓					✓ by special project division	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓									
62 Others																																												
63		✓ English and Computer Knowledge					✓ supervision in other government buildings in DS						✓ environmental activities		✓ keeping records (population, agriculture, etc)										✓ biogas unit for maximum utilisation of waste, cattle sheds																			
64 No. of GN you cover	21	21	21	30	36	36	30	21	2	30	21	36	36	30	30	17	36	30	3820	Meegahajandura ASC division				27	15	5	16	6 DS	21	1	1	1	1	1	1									
65 Population of your working area	42400	42400	42400	56427	27000	7660	56427	42400	11700	56427	42400(10300family)	27000	27000	56427	56427	18500	27660	56427	40000					15000	11812	11700	42400	1402	2150	1306	3851	1732												
66 Population of your target group	10000	100	10000family	all	10000	all	all	all	11700	56427	all	all	all	all	all	all	all	all	all	about 10000families	1800families	15000	2830	11700	30405	3000	1402	2150	1306	3851	1732													
67 How often do you visit your target group	rural development officers 1/wk, AD 1/mth	3/wk	12/mth	4/wk	2days/wk	15/mth	3/wk	10groups/wk	3/wk	3/wk	3days/wk	4days/wk	10/mth	12/mth	3days/wk	3days/wk	12/mth	12days/mth	daily	4.5days/wk	occasionally	daily	5/wk	1/wk	4/wk	5/wk	5/wk	6/wk	4/wk	4/wk														
68 What is the means of transport	motor bike	bus	bus	bus	bus (foot, three wheels, bicycle)	bus	bus and bicycle	motor bike	bus	bus, motor bike, walking	bus (bicycle, three wheels)	bus or bicycle	motor bike	bus	motor bike and walk	bus and foot walk	bus	bus	bus	bus	office car: VS, motor bike: Livestock Development Instructor	bicycle and bus	motor bike	motor bike	bus	motor bike	motor bike, bicycle	motor bike	motor bike	motor bike	bicycle	bicycle												

✓:主たる業務としておむね実施している
 ✓:従たる業務で、一部条件付で実施している

対象村落選定のための指標（案）

Item	Indicators
1. Economic Vulnerability	<ul style="list-style-type: none"> ✓Households which benefit from Samurdhi ✓Average Household Income
2. Labor Environment such as ➤Ratio of unemployment to working population (%)	<ul style="list-style-type: none"> ✓No. of Employed by Sector, 1996-1998* ✓No. of Unemployed (Age 18-60), 1996-1998* ✓No. of under Unemployed, 1995-1998* ✓Foreign Employment by Sex, 1998*
3. Access to irrigation water	<ul style="list-style-type: none"> ✓Irrigated Area (ha) ✓Non-irrigated Area (ha)
4. Social Aspects	<ul style="list-style-type: none"> ✓Extents by land holding status in ha (Owned, Leased and Encroached)
5. Access to villages	<ul style="list-style-type: none"> ✓Distance from Bus stop to GN center (km) ✓Road Condition (Asphalt, Gravel and Cart road)
6. Access to Social Infrastructures ➤Ratio of Houses by condition to all houses (%) ➤Ratio of Electric Source by Household (%) ➤Ratio of Toilette type (%) ➤Ratio of Potable water source (%) ➤Access to Service Center(km)	<ul style="list-style-type: none"> ✓No. of House by condition (Permanent, Semi-permanent, Temporary), 1998* ✓Sources of Electricity by Household, 1998* ✓No. of Toilette by Type* ✓Source of Potable water, 1998* ✓Source of Potable water by Household, 1998* ✓Distance to DS Center (km) ✓Distance to Health Center (km) ✓Distance to Market Center: Pola (km) ✓Distance to ASC (km)
7. Activities of community-based Organization	<ul style="list-style-type: none"> ✓No. of Organizations, Societies and Clubs for Social Activities(Nos.) ✓No. of the participants in Social Activities ✓Frequency of the meeting (Times/week or month)
8. Existence of Aid Organization	<ul style="list-style-type: none"> ✓Number of Aid Organization in action and the activities (Nos. and contents of the activities)

Remarks:

*** is derived from “Resource Profile of Suriyawewa”. Therefore, it is necessary to obtain the same data by GN from Hambantota and Lunugamwehera Divisions.**

*Technical Cooperation Project on Rural Livelihood Improvement
in Hambantota*

Questionnaire

Ser. No.:	
DS Division:	
GN Division:	
Date:	

In "Data Source" Box, put Document and/or Report Name
In "Contacted Person" Box, put Name of Person who gave you the data

Please fill out following questions with latest data

1. Total Population			
1) Household	Persons	
2) Male	Nos.	
3) Female	Persons	
		Persons	
2. Economic Vulnerability			
1) No. of Women Headed Households	Households	
2) Samurdhi beneficiaries	Households	
3) Average of Household Income	Rs./Year	
3. Employment		Male	
1) Government sector	Persons	
2) Private sector	Persons	
3) Farming	Persons	
4) Self-employed	Persons	
5) Foreign Employment	Persons	
6) Others	Persons	
7) Under unemployed	Persons	
8) Unemployed	Persons	
		Female	
		Persons	
		Persons	
		Persons	
		Persons	
		Persons	
		Persons	
		Persons	
4. Access to irrigation water			
1) Agricultural Land in total	Acre	
2) Irrigated area	Acre	
3) Non-irrigated area	Acre	
5. Social Aspects			
Extents by land holding status			
1) Owned land	Acre	
2) Tenant land in Total	Acre	
A. Andi(50%)	Acre	
B. Andi(25%)	Acre	
C. Tattumar	Acre	
D. Kattimaru	Acre	
E. Leased Land (Badu idama)	Acre	
3) Encroached land in total	Acre	
a. Irrigated land	Acre	
b. Non-irrigated land	Acre	
4) Total	Acre	

Data source		Contacted Person		His/her organization		His/her designation

6. **Access to Village**
 Distance from Bus stop to GN centre..... Km
 Road Condition of the above

Asphalt Gravel Cart Road

Mark: ✓ in Box

Contacted Person His/her organization His/her designation

7. **Access to Social Infrastructures**

1) No. of House by condition
 Permanent Houses
 Semi-permanent Houses
 Temporary Houses
 Total Houses

2) Sources of Electricity by Household
 National main grid Houses
 Solar Houses
 Bio Gas Houses
 Wind Houses
 Without electricity Houses

3) No. of Toilet by Type
 Water sealed Houses
 Pit Houses
 Temporary Houses
 No Toilet Houses

4) Main Source of Potable Water by Household
 Piped water Houses
 Water bowser (regularly) Houses
 Tube well Houses
 Dug well Houses
 Tank Houses
 Other 1 Houses
 Other 2 Houses
 Other 3 Houses

5) Access to Service Centre
 Distance from GN Centre to DS Centre..... Km
 Distance from GN Centre to Base Hospital..... Km
 Name of Base Hospital: Km
 Name of Major Pola: Km
 Distance from GN Centre to ASC: Km
 Name of ASC: Km

6) Access to Education facilities
 No. of Pre-school
 No. of Primary School
 No. of Junior High School
 No. of Students attending National School Persons
 No. of Students attending University Persons

7) Access to Health Institutions
 No. of Clinics Nos.
 No. of Dispensary Nos.
 No. of Ayurvedic Dispensary Nos.

Data source

Data source

Data source

Data source

Data source

Data source

Data source

Data source

	No.	No. of members	Average of Meeting Frequency	Data source	Contacted Person His/her organization	His/her designation
8. Community Based Organization						
1) No. of Farmers Organization			per Month			
2) No. of Rural Development Society			per Month			
3) No. of Women's Village Development Society			per Month			
4) No. of Death Donation Society			per Month			
5) No. of Welfare Society			per Month			
6) No. of Samurdhi Society			per Month			
7) No. of Parents and Teachers Society			per Month			
8) No. of Cooperative Society			per Month			
9) No. of Women's Society			per Month			
10) No. of SANASA Society			per Month			
11) No. of SARVODAYA Society			per Month			
12) No. of Youth Club			per Month			
13) No. of Sports Club			per Month			
14) No. of SEEDS society			per Month			
15) No. of WDF society			per Month			
16) No. of SMF society			per Month			
17) Other 1			per Month			
18) Other 2			per Month			
19) Other 3			per Month			
20) Other 4			per Month			
21) Other 5			per Month			
22) Not registered but very active CBOs			per Month			
Name:			per Month			
Name:			per Month			
Name:			per Month			

9. **Development Program in progress and completed**
Please fill up attached paper No.9

Thank you very much for your kindest cooperation.

収集資料リスト

平成16年6月30日 作成

地域	調査団		調査の種類	プロジェクト形成調査									
	南西アジア	スリランカ国		南東アジア	スリランカ国								
国名	スリランカ国		提案型技術協カプロジェクト/スリランカ国 南部地域	現地調査期間	H16年5月23日～H16年6月19日								
番号	資料の名称	形態	版型	ページ数	オリジナル 北-の別	部数	収集先名称又は発行機関	寄贈・購入 (価格)の別	取扱 区分	利用 表示	利用者 所属氏 名	納入 予定日	納入 確認欄
1.	Truth and Myth of Green Piracy (シンハラ語)	本		177	オリジナル	1	Sri Lanka Conservation and Sustainable Use of Medical Plants Project						
2.	CONSMEP News Letter No. 6		A4	8	オリジナル	1	Sri Lanka Conservation and Sustainable Use of Medical Plants Project						
3.	CONSMEP News Letter No. 7		A4	8	オリジナル	1	Sri Lanka Conservation and Sustainable Use of Medical Plants Project						
4.	GLORY OF PLANTS THAT SAVE LIFE	ポスター		1	オリジナル	2	Sri Lanka Conservation and Sustainable Use of Medical Plants Project						
5.	COMMONLY USED MEDICAL PLANTS IN SRI LANKA	ポスター		1	オリジナル	2	Sri Lanka Conservation and Sustainable Use of Medical Plants Project						
6.	Making Services Work for Poor People	フロッピー		1	オリジナル	1	World Bank						
7.	World Bank Group: Working in Sri Lanka for a World Free of Poverty	ハンフ		20	オリジナル	1	World Bank Sri Lanka Office						
8.	A History of Development 1987-1999	ハンフ	A4	40	オリジナル	1	SEEDS						
9.	SEEDS Annual Report 2001-2002	本		128	オリジナル	1	SEEDS						
10.	Sri Lanka Country Assistance Strategy of the World Bank Group 2003-2006	ハンフ	A4	104	オリジナル	1	World Bank Sri Lanka Office						
11.	Impact of Irrigation Infrastructure Development on Dynamics of Incomes and Poverty : Econometric Evidence Using Panel Data from Sri Lanka	報告書	A4	195	コピー	1	JBIC/IMMI						

番号	資料の名称	形態	版型	ページ数	オリジナル 本-の別	部数	収集先名称又は発行機関	寄贈・購入 (価格)の別	取扱 区分	利用 表示	利用者 所属氏 名	納入 予定日	納入 確認欄
12.	Annual Report 2002-2003 Sewa Lanka Foundation	パンフ	A4	18	オリジナル	2	Sewa Lanka Foundation						
13.	Sewa Lanka Foundation Organizational Profile	パンフ		11	オリジナル	2	Sewa Lanka Foundation						
14.	Sewa Lanka Foundation Newsletter Edition 5 (Dec. 2003)		A4	8	オリジナル	2	Sewa Lanka Foundation						
15.	Social and Economic Empowerment of Women in the North and East of Sri Lanka	ブローチャー		1	オリジナル	2	Sewa Lanka Foundation						
16.	Resource Profiles of SOORIYAWEWA Division (シンハラ語)	報告書	A4	140	オリジナル	1	南部州政府計画局						
17.	Resource Profiles of LUNUGAMVEHERA Division (シンハラ語)	報告書	A4	87	オリジナル	1	南部州政府計画局						
18.	スリランカ特用作物栽培開発計画調査 報告書	報告書	A4	2	コピー	1	JICA						
19.	P.S. Related Data (for Hambantota Dist, esp. Hambantota and Lunugamvehera PS)		A4	2	コピー	2	REAP Office						
20.	The Gazette of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka: Extraordinary	政府公報	A4	36	コピー	1	スリランカ政府						
21.	FAO/Government of Japan Special Programme for Food Security Phase I, Sri Lanka (Mid Term Progress Report March 2002-February 2004)	報告書	A4	55	コピー	1	FAO/SPFS Project Office						
22.	System of Rice Intensification (SRI)	プレゼン用	A4	13	コピー	1	Rice Research Center						
23.	Report Submission for External Review of FCRDI and It's Stellite Centers by CARP	報告書	A4	29	コピー	1	Grain Legumes and Oil Seed Research and Development Center.						
24.	Need Assessment of Infrastructure Facilities in Hambantota District in 2003	報告書	A4	11	コピー	1	Ministry of Southern Region Development						
25.	Special Programme for Food Security-Phase I: Community Action Plan - Southern Province		A4	8	コピー	1	SPFS						
26.	キッチン効率向上に関係した会議でのスピーチ原稿		A4	3	コピー	1	Obtained from REAP Office						
27.	University Community Service for Direct Contribution to National Development		A4	1	コピー	1	Magapura Agrotechnology and Community Service Center (Univ. of Colombo)						
28.	Impact of the System of Rice Intensification on the Grain Yield of Rice Crop	学位論文 の表紙	A4	1	コピー	1	Rice Research Center						
29.	IDB: Industrial Development BoardのConcept Paper		A4	1	コピー	1	Min. of Small and Rural Industriesより入手						
30.	農家用栽培マニュアル(バナナ)(シンハラ語)	マニュアル	A4	2	コピー	1	Weligatta Tissue Center						

番号	資料の名称	形態	版型	ページ数	オリジナル 紙の別	部数	収集先名称又は発行機関	寄贈・購入 (価格)の別	取扱 区分	利用 表示	利用者 所属氏 名	納入 予定日	納入 確認欄
12.	Annual Report 2002-2003 Sewa Lanka Foundation	パンフ	A4	18	オリジナル	2	Sewa Lanka Foundation						
13.	Sewa Lanka Foundation Organizational Profile	パンフ		11	オリジナル	2	Sewa Lanka Foundation						
14.	Sewa Lanka Foundation Newsletter Edition 5 (Dec. 2003)		A4	8	オリジナル	2	Sewa Lanka Foundation						
15.	Social and Economic Empowerment of Women in the North and East of Sri Lanka	ブローチャー		1	オリジナル	2	Sewa Lanka Foundation						
16.	Resource Profiles of SOORIYAWEWA Division (シンハラ語)	報告書	A4	140	オリジナル	1	南部州政府計画局						
17.	Resource Profiles of LUNUGAMVEHERA Division (シンハラ語)	報告書	A4	87	オリジナル	1	南部州政府計画局						
18.	スリランカ特用作物栽培開発計画調査 報告書	報告書	A4	2	コピー	1	JICA						
19.	P.S. Related Data (for Hambantota Dist, esp. Hambantota and Lunugamvehera PS)		A4	2	コピー	2	REAP Office						
20.	The Gazette of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka: Extraordinary	政府公報	A4	36	コピー	1	スリランカ政府						
21.	FAO/Government of Japan Special Programme for Food Security Phase I, Sri Lanka (Mid Term Progress Report March 2002-February 2004)	報告書	A4	55	コピー	1	FAO/SPFS Project Office						
22.	System of Rice Intensification (SRI)	プレゼン用	A4	13	コピー	1	Rice Research Center						
23.	Report Submission for External Review of FCRDI and It's Stellite Centers by CARP	報告書	A4	29	コピー	1	Grain Legumes and Oil Seed Research and Development Center.						
24.	Need Assessment of Infrastructure Facilities in Hambantota District in 2003	報告書	A4	11	コピー	1	Ministry of Southern Region Development						
25.	Special Programme for Food Security-Phase I: Community Action Plan - Southern Province		A4	8	コピー	1	SPFS						
26.	キッチン効率向上に関係した会議でのスピーチ原稿		A4	3	コピー	1	Obtained from REAP Office						
27.	University Community Service for Direct Contribution to National Development		A4	1	コピー	1	Magampura Agrotechnology and Community Service Center (Univ. of Colombo)						
28.	Impact of the System of Rice Intensification on the Grain Yield of Rice Crop	学位論文 の表紙	A4	1	コピー	1	Rice Research Center						
29.	IDB: Industrial Development BoardのConcept Paper		A4	1	コピー	1	Min. of Small and Rural Industriesより入手						
30.	農家用栽培マニュアル(バナナ)(シンハラ語)	マニュアル	A4	2	コピー	1	Weligatta Tissue Center						

番号	資料の名称	形態	版型	ページ数	オリジナル 数	部数	収集先名称又は発行機関	寄贈・購入 (価格)の別	取扱 区分	利用者 所属氏 名	納入 予定日	納入 確認欄
31.	Advantages of Food Preservation	メモ	A4	1	1	2	Provincial Department of Agriculture					
32.	Financial and Economic Analysis of the Different Livestocks in Order to Realize the Sustainability, Risk of the Business, Future and Possible Intervention	表	A4	1	1	1	Dept. of AP & H					
33.	Present problems in Livestock Sector	メモ	A4	3	オリジナル	1	Dept. of AP & H					
34.	D.S. Division Lunugamvehera	表	A4	2	オリジナル	1	Min. of Regional Infra Dev.					
35.	Organizational Chart of the Southern Provincial Council	図	A4	2	コピー	1	SPCより					
36.	Report to JAICA on the Project Improvement of Living Conditions in Hambantota District - ADA Office (Interprovincial)	メモ	A4	3	オリジナル	1	Min. of Ag.					
37.	Provincial Dept of Agriculture-Hambantota (Departmental Set-up) 手書きの図	図	A4	1	オリジナル	1	Provincial Department of Agriculture					
38.	Organization Chart for the Health Services Under Provincial Councils/MOH District Map - Hambantota	図	A4	2	コピー	1	From Deputy Provincial Director of Health Services					
39.	National Water Supply Project (by ADB) 関連の雑資料		A4	3	コピー	1	NWS & DB					
40.	Case Study of "Kitchen Improvement Activities" in Weeraketiya, Sri Lanka	報告書	A4	9	コピー	1	From REAP Office (in Galle)					
41.	Progress Report of Mobilization of Janashakti Bank Societies as of April 30 2004	メモ	A4	2	コピー	1	WDF					
42.	Progress of Janashakti Bank Societies as of April 30, 2004 GENERAL INFORMATION	メモ	A4	3	コピー	1	WDF					
43.	A Women's Organization for the Development of Women by Women	パンフ		19	オリジナル	1	WDF					
44.	Janashakti	パンフ		16	オリジナル	1	WDF					
45.	WDF Leaflet	チラシ		2	オリジナル	1	WDF					
46.	SEEDS Structure - Hambantota	図		1	コピー	1	SEEDS					
47.	SEEDS/Sarvodaya "Expected Development Plan of Sarvodaya Shramadana Society"/Advantage of Small Groups (シンハラ語の英訳あり)			8	オリジナル	1	SEEDS					
48.	第2回プロ形調査忠ワークショップ及び会議参加者名簿	表	A4	15	オリジナル	1						

番号	資料の名称	形態	版型	ページ数	オリジナル レ-の別	部数	収集先名称又は発行機関	寄贈・購入 (価格)の別	取扱 区分	利用 表示	利用者 所属氏 名	納入 予定日	納入 確認欄
31.	Advantages of Food Preservation	メモ	A4	1	コピー	2	Provincial Department of Agriculture						
32.	Financial and Economic Analysis of the Different Livestocks in Order to Realize the Sustainability, Risk of the Business, Future and Possible Intervention	表	A4	1	コピー	1	Dept. of AP & H						
33.	Present problems in Livestock Sector	メモ	A4	3	オリジナル	1	Dept. of AP & H						
34.	D.S. Division Lunugamvehera	表	A4	2	オリジナル	1	Min. of Regional Infra Dev.						
35.	Organizational Chart of the Southern Provincial Council	図	A4	2	コピー	1	SPCより						
36.	Report to JAICA on the Project Improvement of Living Conditions in Hambantota District - ADA Office (Interprovincial)	メモ	A4	3	オリジナル	1	Min. of Ag.						
37.	Provincial Dept of Agriculture-Hambantota (Departmental Set-up) 手書きの図	図	A4	1	オリジナル	1	Provincial Department of Agriculture						
38.	Organization Chart for the Health Services Under Provincial Councils/MOH District Map - Hambantota	図	A4	2	コピー	1	From Deputy Provincial Director of Health Services						
39.	National Water Supply Project (by ADB) 関連の雑資料		A4	3	コピー	1	NWS & DB						
40.	Case Study of "Kitchen Improvement Activities" in Weeraketiya, Sri Lanka	報告書	A4	9	コピー	1	From REAP Office (in Galle)						
41.	Progress Report of Mobilization of Janashakti Bank Societies as of April 30 2004	メモ	A4	2	コピー	1	WDF						
42.	Progress of Janashakti Bank Societies as of April 30, 2004 GENERAL INFORMATION	メモ	A4	3	コピー	1	WDF						
43.	A Women's Organization for the Development of Women by Women	パンフ		19	オリジナル	1	WDF						
44.	Janashakti	パンフ		16	オリジナル	1	WDF						
45.	WDF Leaflet	チラシ		2	オリジナル	1	WDF						
46.	SEEDS Structure - Hambantota	図		1	コピー	1	SEEDS						
47.	SEEDS/Sarvodaya "Expected Development Plan of Sarvodaya Shramadana Society"/Advantage of Small Groups (シンハラ語の英訳あり)			8	オリジナル	1	SEEDS						
48.	第2回プロ形調査ワークショップ及び会議参加者名簿	表	A4	15	オリジナル	1							